

尚絅学院大学

2026年度 入学試験要項

■目次

■受験までの流れ	4
■アドミッション・ポリシー	5
■入学定員および募集人員	12
■入学試験日程	12
■総合型選抜【Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期】	14
■学校推薦型選抜（指定校推薦・公募推薦）	16
■一般選抜【前期】	18
■一般選抜【後期】	20
■大学入学共通テスト利用選抜【前期】	22
■大学入学共通テスト利用選抜【後期】	24
■特別選抜（同窓生親族・キリスト者等）	26
■特別選抜（英語資格利用）	28
■特別選抜（帰国生徒）	29
■特別選抜（社会人）	30
■特別選抜（外国人留学生）	31
■編入学（3年次）試験【前期・後期】	32
■転入学試験	34
■出願方法	35
■出願資格の補足（高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の取り扱い）	42
■個別の入学資格審査	42
■受験上の注意事項	43
■受験上及び修学上の配慮について	43
■試験会場	44
■合格発表（合否照会システム）	47
■入学者納付金	48
■入学者納付金の振り替え	48
■入学辞退	48
■授業料等減免制度・奨学金制度	49
■教育ローン・融資制度	50
■受験者の氏名表記	50
■入学前準備プログラム（課題）	50
■入学時学業優秀者奨励金制度	51
◆志望理由書	
◆推薦書	
◆受験上及び修学上の配慮申請書	
◆入学資格審査申請書	

問い合わせ先

尚絅学院大学入試課（アドミッションズオフィス）
電 話：022-381-3311（9：00～17：00 土日・祝日を除く）
FAX：022-381-3325
E-mail: nyushi@shokei.ac.jp

■受験までの流れ



[個人情報の取り扱い]

出願書類に記載された個人情報は、尚絅学院大学が入学試験の業務全般（①入学試験運営・実施、②合格発表、③入学手続、④入学前教育とこれらに付随する事項）を行うために使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

受験者から収集した個人情報は厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施します。

また、上記①～④の業務を行うにあたり、本学が委託する外部業者へ個人情報の一部または全部を提供する場合がありますが、その際の情報管理・監督も適切に行います。

●入学試験終了後の取り扱いについて

入学試験で使用した出願書類は一定期間保管後、破棄し、処分します。

入学試験における個人データ（顔画像を含む）は本学の入試データとして保存します。また、入学予定者に関しては、必要なデータのみを入学後の学籍基本情報としてそのまま利用します。

●高等学校への合否結果通知

高等学校における指導上の配慮や次年度以降の学生募集活動において、出身高等学校に対して入試情報（合否結果等）を提供する場合があります。

[感染症の対応について]

学校保健安全法で定める感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹等）に罹患し、試験日までに自宅待機を解除されていない場合は、入試課（アドミッションオフィス）まで連絡してください。

【入学者選抜の基本方針】

大学および学群・学類の求める学生像との適合性並びに本学における学びへの適合性をもった人を、総合型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）、学校推薦型選抜、一般選抜（前期・後期）、大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）および特別選抜により広く受け入れます。

【求める学生像】

● 尚絅学院大学が求める学生像

本学は「キリスト教精神と豊かな教養によって内面をはぐくみ、他者への愛と奉仕の心をもって社会に貢献する人間を育成する」ことを教育理念としています。また、この教育理念に基づき、教育の目的を「キリスト教の精神に基づき人格の陶冶をめざし、教育基本法および学校教育法の規定するところに従い、広く知識を授け深く専門の学芸を教授研究すると共に、国際的視野に立って文化の向上と人類の福祉に貢献できる人材を育成すること」と定めています。

そのため、以下のような学生を求めます。

【キリスト教の精神】

キリスト教の愛と奉仕の精神に基づき、高い倫理観を持って他者への深い思いやりと理解、さらに協力、支援に努める人

【基礎力と教養】

社会人として期待されるコミュニケーション能力や豊かな教養、課題を解決する能力を身につけたいと考えている人

【意欲と行動力】

大学生としての学修やその他の活動に意欲的かつ主体的・行動的に取り組む人

【他者への貢献の志】

国際的な視野に立って地域の発展や人々の幸福に貢献したいと考えている人

[学類のアドミッション・ポリシー]

学群・学類	求める学生像
人文社会学群 人文社会学類	社会や文化に関する専門的な学びを活かし、多様な人々が共生できる社会を構築するために、自分にできることを自ら考え、課題解決に向けて行動できる人を育てます。 次のような学生を求めます。 1. 興味関心がある分野について好奇心を持って取り組める人 2. 将来の目標に向かって継続して学修できる人 3. 学問分野にとらわれず、幅広く学び、より広い視野で物事を考えたい人 4. 他者を理解し共に行動する力を身につけたい人
心理・教育学群	心理・教育学群では、豊かな想像力と他者への共感力を持ち、高い専門性と実践力を身につけた心理学教育学の専門家を養成します。そのため、人間の心や行動、発達や関係などについて科学的に学び意欲があり、獲得した知識を他者や社会のために生かしたいと考える学生を求めます。
心理・教育学群 心理学類	心理学類では、人間の心を、心理学の各領域で幅広い視点から捉えることで、人間を深く理解することをめざします。それによって、人の心を科学的、論理的に分析する力を養います。また、実践的で、現場に近い経験を積むことによって、自分から物事に向かっていく主体性や積極性と、他者に共感し、協力・援助する力を身につけます。 次のような学生を求めます。 1. 自分のこと、他人のことを深く理解できるようになりたい人 2. 人と接する際にどうすればよいかが判断できるようになりたい人 3. 他人の心をケアしたり、サポートしたりすることができるようになりたい人 4. 人との関わりが重要視される職場で働きたい人 5. 人の心や行動のメカニズムに強い関心がある人
心理・教育学群 子ども学類	子ども学類では、子どもを科学的・総合的に理解し、その健やかな成長・発達に向けた支援に取り組み、多様な家庭や地域の子育て支援に貢献できる「子どもの専門家」を育てます。 次のような学生を求めます。 1. 子どもを取り巻くさまざまな社会問題に関心がある人 2. 現代社会における保育・教育の役割を理解しようとする人 3. 子どもや子育て支援に関わる幅広い分野で活躍したい人 4. 多様な背景を持つ人々と協働して主体的に学ぼうとする人
心理・教育学群 学校教育学類	学校教育学類では、児童・生徒一人ひとりに学ぶ楽しさ、知る喜びを味わわせることのできる教育の専門家を養成します。理論と実践の両面から、多様化する学校現場に即応できる資質や能力を身につけ、児童・生徒・保護者と信頼関係を築くことができる人材を育てていきます。 次のような学生を求めます。 1. 児童・生徒の成長や教育について興味を持ち、感性豊かな人 2. 小学校の先生、特に小中一貫教育など接続領域に強い教育者になりたい人 3. 特別支援学校の先生になりたい人 4. 中学校（国語または保健体育）の免許状取得を希望する人 5. 公務員（あるいは民間の関連施設職員）になって教育行政に関わる仕事がしたい人 6. 教育活動に関わる企業・市民団体・NPOなどで働きたい人
健康栄養学群 健康栄養学類	健康栄養学群健康栄養学類は、栄養士法による管理栄養士養成施設として国の認可を受けた管理栄養士養成課程です。食と健康の関心に強い関心を持ち、将来食の専門家として人々のQOLの向上に貢献することに強い意欲を持った人を求めます。 次のような学生を求めます。 1. 管理栄養士として、医療、介護福祉、健康支援行政などの分野で仕事をしたい人 2. 栄養教諭、学校栄養士として、食育・学校給食などの分野で仕事をしたい人 3. 食の専門家として、食品の生産、流通などの分野で仕事をしたい人 4. 大学院に進学して、栄養科学の分野で研究能力を養いたい人

[試験区分のアドミッション・ポリシー]

● 総合型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期）

本学の学群・学類で学べる内容に対して強い興味・関心を抱き、入学してからの明確な学修意欲を持っている人を求めます。そのため、本学は学力の3要素について、次の方法で審査します。Ⅰ期は授業体験型審査（教員が行う授業を受け、課題に答える）、Ⅱ期は探究学習型審査（事前に課題を与え、試験日当日にそれに関連する記述問題・小論文等に答える）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査し、面接（志望理由書）と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。Ⅲ期は自己アピール型審査（事前提示したテーマについて口頭発表後、質疑応答及び面接を行う）と調査書により、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。各選抜の審査により、本学および学群・学類の求める学生像との適合性、並びに学びへの適合性などを総合的に判定します。

学群・学類	アドミッション・ポリシー
人文社会学群 人文社会学類	本学類で学べる内容に対して強い興味・関心を抱き、入学してからの明確な学修意欲を持っている人、また、本学類の学修に必要な基礎学力（高等学校で学習した内容、「思考力・判断力・表現力」）を持ち、本学類の求める学生像並びにカリキュラムをよく理解し、学修に対する強い意欲を持つ人を求めます。何かに打ち込んだ経験、何かをやり遂げた経験を持ち、そのことを大学での学びの計画の中でアピールできる人を広く求めます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。Ⅰ期では授業体験型審査（教員が行う授業を受け、課題に答える）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査し、面接（志望理由書）と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。Ⅱ期では探究学習型審査（事前に課題を与え、試験日当日にそれに関連する記述問題・小論文等に答える）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査し、面接（志望理由書）と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。Ⅲ期では自己アピール型審査（事前提示したテーマについて口頭発表後、質疑応答及び面接を行う）と調査書により、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
心理・教育学群 心理学類	本学類で学べる内容についてよく理解し、その学修に対する強い意欲を持ち、かつ、その学修に必要な基礎学力（高等学校で学習する内容に関する「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」）を身につけている人を求めます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。Ⅰ期では、授業体験型審査（教員が行う講義を聴講してそれについて考察する課題）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接（志望理由書）と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。Ⅱ期では探究学習型審査（事前に課題を与え、試験日当日にそれに関連する記述問題・小論文等に答える）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接（志望理由書）と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
心理・教育学群 子ども学類	本学類の学修に必要な基礎学力を持ち、本学類の求める学生像並びにカリキュラムをよく理解し、本学類の学びの内容（子どもの成長や保育・教育）について強い関心と学修意欲を有すると共に優れた表現力を備えた人を求めます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。Ⅰ期では、授業体験型審査（教員が行う授業を受け、課題に答える）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査し、面接（志望理由書）と調査書で「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。Ⅱ期では、探究学習型審査（事前に課題を与え、試験日当日にそれに関連する記述問題・小論文等に答える）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査し、面接（志望理由書）と調査書で「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。Ⅲ期では自己アピール型審査（事前提示したテーマについて口頭発表後、質疑応答及び面接を行う）と調査書により、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
心理・教育学群 学校教育学類	本学類で教員等の教育職をめざす明確な目標と強い意志を持つ人を求めます。その上で、本学類で学ぶ内容（小学校教育、特別支援教育、国語科教育、保健体育科教育）に強い関心があり、主体的、意欲的に学修に取り組む人を求めます。入学後は、他の学生と協働しながら、小、中、特別支援学校との交流活動に積極的に参加できる人を求めます。 そのため、学力の3要素について、次の方法で審査します。Ⅰ期では、授業体験型審査（教員が行う授業を受け、課題に答える）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査し、面接（志望理由書）と調査書で「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。Ⅱ期では探究学習型審査（事前に課題を与え、試験日当日にそれに関連する記述問題・小論文等に答える）で、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査し、面接（志望理由書）と調査書で、「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。Ⅲ期では自己アピール型審査（事前提示したテーマについて口頭発表後、質疑応答及び面接を行う）と調査書により、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
健康栄養学群 健康栄養学類	本学類では、本学類の学びに必要な力を備え、食と健康に興味を持ち、いま私たちが抱える食と健康に関するさまざまな問題に率先して取り組む人を求めます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。Ⅰ期では、教員が行う講義、および受講後に取り組む課題で、理解力、態度、論理的思考力、応用力、文章作成力等（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」）を審査します。面接（志望理由書）では、本学類での学びへの理解、学び目標と意欲、適正（「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を審査します。調査書から化学と生物、またはそれらの関連科目に対する十分な基礎知識と「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査し、これらの結果も含めて総合的に評価します。Ⅱ期では、探究学習型審査（事前に課題を与え、試験日当日にそれに関連する記述問題・小論文等に答える）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接（志望理由書）では、「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。調査書から化学と生物、またはそれらの関連科目に対する十分な基礎知識と「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査し、これらの結果も含めて総合的に評価します。

● 学校推薦型選抜

本学の学群・学類で学べる内容に対して強い興味・関心を抱き、入学してからの明確な学修意欲や目標を持っている人を求めます。

そのため、学力の3要素について、次の方法で審査します。小論文で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査し、本学および学群・学類の求める学生像との適合性、並びに学びへの適合性などを総合的に判定します。

学群・学類	アドミッション・ポリシー
人文社会学群 人文社会学類	本学類で学べる内容に対して強い興味・関心を抱き、入学してからの明確な学修意欲を持っている人、また、本学類の求める学生像並びにカリキュラムをよく理解し、学修に対する強い意欲を持つ人を求めます。高等学校等における学業や課外活動等に積極的に取り組み、人間に対する深い思いやりとリーダーシップを有し、独創性に富み、柔軟な思考ができる人を広く受け入れます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。小論文で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
心理・教育学群 心理学類	本学類のカリキュラムをよく理解し、その学修に対する強い意欲を持ち、人の心を幅広くかつ深く捉えるために必要な基礎学力とコミュニケーション能力（会話の理解力と説明力）を身につけている人を求めます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。小論文で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
心理・教育学群 子ども学類	本学類の求める学生像並びにカリキュラムをよく理解し、本学類の学びの内容（子どもの成長や保育・教育）について強い関心を持ち、学修や実習に適合できる基礎学力と子どもを念頭に置いた対人業務への適性を重視します。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。小論文で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接と調査書で「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
心理・教育学群 学校教育学類	本学類で教員等の教育職をめざす明確な目標と強い意志を持つ人を求めます。本学類での学修や実習に適合できる基礎的学力と、小中学生およびその保護者を念頭においた対人業務への適性を重視します。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。小論文で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。また、面接と調査書で「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
健康栄養学群 健康栄養学類	本学類では、本学類の学びに必要な力を備え、食と健康に興味を持ち、いま私たちが抱える食と健康に関するさまざまな問題に率先して取り組む人を求めます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。小論文では、論理的思考力、文章読解力・理解力、説明力を大学の学びに必要な基礎的な力（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」）を審査します。面接では、大学での学修意欲や目標、コミュニケーション能力等（「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を審査します。調査書から化学と生物、またはそれらの関連科目に対する十分な基礎知識と「思考力・判断力・表現力」および「主体性・協調性をもって活動する態度」を審査し、これらの結果も含めて総合的に評価します。

● 一般選抜（前期・後期）、大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）

各学群・学類の専門分野に興味があり、学群・学類が指定した教科・科目を受験し、専門分野を学ぶためのしっかりとした学力を持っている人を求めます。

そのため、学力の3要素について、次の方法で審査します。

一般選抜（前期）では、教科試験（2教科）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。

一般選抜（後期）では、小論文で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。

大学入学共通テスト利用選抜（前期）では、大学入学共通テスト（3科目）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。大学入学共通テスト利用選抜（後期）では、大学入学共通テスト（2科目）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。特に、グローバルな視点に立って国際的に活躍できる人材の育成をめざし、大学入学共通テスト利用選抜（前期）では各学群・学類とも英語を必須としています。

学群・学類	アドミッション・ポリシー
人文社会学群 人文社会学類	本学類で学べる内容に対して強い興味・関心を抱き、入学してからの明確な学修意欲を持っている人、また、本学類の学修に必要な基礎学力を持ち、本学類の求める学生像並びにカリキュラムをよく理解し、学修に対する強い意欲を持つ人を求めます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。 一般選抜（前期）では、教科試験（2教科）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。 一般選抜（後期）では、小論文で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。 大学入学共通テスト利用選抜（前期）では、大学入学共通テスト（3科目）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。 大学入学共通テスト利用選抜（後期）では、大学入学共通テスト（2科目）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
心理・教育学群 心理学類	人の心や行動のメカニズムおよび個別性を解明し、また人を総体として客観的に理解するための学修に必要な基礎学力を持つ人を求めます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。 一般選抜（前期）では、教科試験（2教科）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。 一般選抜（後期）では、小論文で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接と調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。 大学入学共通テスト利用選抜（前期）では、大学入学共通テスト（3科目）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。 大学入学共通テスト利用選抜（後期）では、大学入学共通テスト（2科目）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
心理・教育学群 子ども学類	本学類の学修に必要な基礎学力を持ち、本学類の求める学生像並びにカリキュラムをよく理解し、本学類の学びの内容（子どもの成長や保育教育）に強い関心を持つ人を求めます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。 一般選抜（前期）では、学修・実習に適合できる学力と対人業務に必要な語学力を重視し、教科試験（2教科）により、主に「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を、調査書により、主に「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。 一般選抜（後期）では、学修・実習に適合できる学力と表現力と子どもを念頭に置いた対人業務への適性を有していることを重視し、小論文により、主に「知識・技能」および「思考力・判断力・表現力」を、面接および調査書により、主に「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。 大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）では、学修・実習に適合できる学力と対人業務に必要な語学力並びに積極的学習態度を重視し、大学入学共通テストにより、主に「知識・技能」および「思考力・判断力・表現力」を、調査書により、主に「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

心理・教育学群 学校教育学類	本学類の学修・実習に適合できる学力と対人業務に必要なコミュニケーション力を持ち、本学類の求める学生像ならびにカリキュラムをよく理解し、学修に対する強い意欲を持つ人を求めます。 そのため、学力の3要素について、次の方法で審査します。 一般選抜（前期）では、教科試験（2教科）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。 一般選抜（後期）では、小論文と面接で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。 大学入学共通テスト利用選抜（前期）では、大学入学共通テスト（3科目）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。 大学入学共通テスト利用選抜（後期）では、大学入学共通テスト（2科目）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書で「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。
健康栄養学群 健康栄養学類	本学類の学びに必要な力を備え、食と健康の学修に対する強い意欲を持つ人を求めます。 そのため、本学類は学力の3要素について、次の方法で審査します。 一般選抜（前期）では、教科試験（2教科）で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。調査書から化学と生物、またはそれらの関連科目に対する十分な基礎知識と「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。 一般選抜（後期）では、小論文で「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を審査します。面接では、「思考力・判断力・表現力」と「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。調査書から化学と生物、またはそれらの関連科目に対する十分な基礎知識と「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査し、これらの結果も含めて総合的に評価します。 大学入学共通テスト利用選抜の前期では大学入学共通テスト（3科目）により、後期では、大学入学共通テスト（2科目）により、専門教育を学ぶために必要な基礎学力と理解力（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」）を審査します。調査書から化学と生物、またはそれらの関連科目に対する十分な基礎知識と「思考力・判断力・表現力」および「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を審査します。

● 特別選抜

本学は、多様な人材を受け入れることにより活気ある大学となることをめざし、大学で学ぶ明確な目的と強い意欲および能力を有する人に対し、以下の特別選抜を実施します。

1. 同窓生親族・キリスト者等

本学院の建学の精神や教育理念を深く理解し、本学院同窓生の子どもや孫、あるいはキリスト者であり、本学での学習や本学院の伝統の継承等に明確な目的と強い意欲および能力を持ち、尚絅学院大学のキリスト教活動に積極的に参加する意志のある人を求めます。試験では、小論文および面接により、学習への目的・意欲、および本学での学びに対する適応性について総合的に判定します。

2. 社会人

生涯学習の時代を迎え、大学教育に関心を持つ社会人が増加しています。これまでの社会人としての経験を通し、大学での学びに対して強い関心を持つようになり、本学でそれを実践したいという強い意欲と能力を持っている人を求めます。試験では、小論文および面接により、社会人入学生としての学習への目的・意欲および本学での学びに対する適応性について総合的に判定します。

3. 帰国生徒

保護者の海外勤務、その他の事情により外国の学校教育を受け、日本に帰国し、本学での学習等に強い目的・意欲および能力を持っている人を求めます。

試験では、小論文および面接により、学習への目的・意欲および本学での学びに対する適応性について総合的に判定します。

4. 外国人留学生

21世紀の地球社会に貢献できる真の国際人を育成するという方針に基づき、日本をはじめとした他国の文化・習慣に強い関心を持ち、本学での学習等に明確な目的と強い意欲および能力を持っている人を求めます。

特に、本学における学習等に対する適応力を確認するため、日本留学試験で学群・学類が指定した科目の成績の提出を求めます。さらに、小論文および面接により、学習への目的・意欲および本学での学びに対する適応性について総合的に判定します。

5. 英語資格利用

本学人文社会学群人文社会学類の学修に必要な基礎学力（高等学校で学習した内容、思考力、判断力、表現力）を有し、本学類の求める学生像並びにカリキュラムをよく理解し、特に外国語（英語）の学修に対する強い意欲を持ち、外国語（英語）を活かした様々な活動等に取り組む人を求めます。

試験では、小論文および面接により、学修への目的・意欲、および本学での学びに対する適応性について総合的に判定します。

● 編入学

短期大学、高等専門学校、本学以外の大学、あるいは専修学校等で2年以上の学修を積み、さらに尚絅学院大学で学びを深めることに対する明確な目的と強い意欲および能力を持っている人を求めます。

最終学校での修得単位（見込みを含む）・成績等の書類審査、小論文および面接により、学修への目的・意欲および本学における学びに対する適応性について総合的に判定します。

また、心理・教育学群子ども学類では幼稚園教諭二種免許状の取得（見込みを含む）を出願の要件とし、心理・教育学群学校教育学類では、小学校教諭二種免許状の取得（見込みを含む）を出願の要件とします。

● 転入学

修業年限2年以上の大学で1年以上の学修を積み、さらに尚絅学院大学での学びを深めることに対する明確な目的と強い意欲および能力を持っている人を求めます。

既修得単位（見込みを含む）・成績等の書類審査、小論文および面接により、学修への目的・意欲および本学における学びに対する適応性について総合的に判定します。

■入学定員および募集人員

学 群	学 類	定員	総合型選抜			学校推薦型選抜	一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜		特別選抜		編入学 前期 後期	転入学 ※ 1
			I 期	II 期	III 期		前期	後期	前期	後期	同窓生親族・キリスト者等、 帰国生徒、社会人、外国人留学生	英語資格利用		
人文社会学群	人文社会学類	200名	40名	5名	2名	60名	60名	8名	20名	5名	若干名	若干名	4名	若干名
心理・教育学群	心 理 学 類	60名	32名	2名	—	12名	8名	2名	2名	2名	若干名	—	2名	若干名
	子 ど も 学 類	80名	32名	2名	若干名	30名	10名	2名	2名	2名	若干名	—	2名	—
	学校教育学類	40名	8名	2名	若干名	18名	6名	2名	2名	2名	若干名	—	2名	—
健康栄養学群	健康栄養学類	80名	15名	2名	—	36名	20名	2名	3名	2名	若干名	—	—	—

※ 1 転入学は事前に志望学類での受け入れ可否を確認する必要があります。詳しくは入試課（アドミッションズオフィス）にお問い合わせください。

■入学試験日程

入学試験区分		対象学群・学類	出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
総合型選抜	I 期	人文社会学類 心 理 学 類 子 ど も 学 類 学校教育学類 健康栄養学類	2025年 9月22日(月) ～10月2日(木)必着	2025年 10月18日(土)	2025年 11月1日(土)	2025年 11月11日(火)
	II 期	人文社会学類 心 理 学 類 子 ど も 学 類 学校教育学類 健康栄養学類	2025年 12月1日(月) ～12月8日(月)必着	2025年 12月13日(土)	2025年 12月17日(水)	2026年 1月6日(火)
	III 期	人文社会学類 子 ど も 学 類 学校教育学類	2026年 3月2日(月) ～3月11日(水)必着	2026年 3月19日(木)	2026年 3月24日(火)	2026年 3月26日(木)
学校推薦型選抜		人文社会学類 心 理 学 類 子 ど も 学 類 学校教育学類 健康栄養学類	2025年 11月1日(土) ～11月10日(月)必着	2025年 11月15日(土)	2025年 12月1日(月)	2025年 12月10日(水)
一般選抜	前期	人文社会学類 心 理 学 類 子 ど も 学 類 学校教育学類 健康栄養学類	2026年 1月5日(月) ～1月19日(月)必着	2026年 2月6日(金)	2026年 2月17日(火)	【第一次締切】 2026年 2月25日(水) 【第二次締切】 2026年 3月10日(火)
	後期	人文社会学類 心 理 学 類 子 ど も 学 類 学校教育学類 健康栄養学類	2026年 2月3日(火) ～2月19日(木)必着	2026年 3月4日(水)	2026年 3月9日(月)	2026年 3月16日(月)
大学入学共通テスト 利用選抜	前期	人文社会学類 心 理 学 類 子 ど も 学 類 学校教育学類 健康栄養学類	2026年 1月5日(月) ～1月23日(金)必着	令和8年度大学 入学共通テスト に出願し、2026年 1月17日(土)、1月 18日(日)に実施さ れる大学入学共 通テストを受験 してください。	2026年 2月17日(火)	2026年 2月25日(水)
	後期	人文社会学類 心 理 学 類 子 ど も 学 類 学校教育学類 健康栄養学類	2026年 2月16日(月) ～3月11日(水)必着		2026年 3月24日(火)	2026年 3月26日(木)

入学試験区分		対象学群・学類	出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
特別選抜	同窓生親族・キリスト者等	人文社会学類 心 理 学 類 子 ど も 学 類 学校教育学類 健康栄養学類	2025年 10月7日(火) ～10月15日(水)必着	2025年 10月25日(土)	2025年 11月1日(土)	2025年 11月11日(火)
	帰国生徒					
	社会人					
	英語資格利用	人文社会学類	2025年 12月1日(月) ～12月8日(月)必着	2025年 12月13日(土)	2025年 12月17日(水)	2026年 1月6日(火)
	外国人留学生	人文社会学類 心 理 学 類 子 ど も 学 類 学校教育学類 健康栄養学類				
編入学試験	前期	人文社会学類 心 理 学 類 子 ど も 学 類 学校教育学類	2025年 10月7日(火) ～10月15日(水)必着	2025年 10月25日(土)	2025年 11月1日(土)	2025年 11月11日(火)
	後期		2026年 2月9日(月) ～2月16日(月)必着	2026年 2月21日(土)	2026年 2月27日(金)	2026年 3月6日(金)
転入学試験		人文社会学類 心 理 学 類	2026年 2月9日(月) ～2月16日(月)必着	2026年 2月21日(土)	2026年 2月27日(金)	2026年 3月6日(金)

■総合型選抜【Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期】

1. 募集学群・学類・人員

学 群	学 類	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期
人 文 社 会 学 群	人 文 社 会 学 類	40名	5 名	2 名
心 理 ・ 教 育 学 群	心 理 学 類	32名	2 名	—
	子 ど も 学 類	32名	2 名	若干名
	学 校 教 育 学 類	8 名	2 名	若干名
健 康 栄 養 学 群	健 康 栄 養 学 類	15名	2 名	—

2. 出願資格

(1)次のいずれかに該当し、かつ(2)(3)に該当する者。

①高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者。

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者。

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する者。

(2)「尚絅学院大学が求める学生像」の条件を1つ以上満たし、かつ「学群・学類の求める学生像」に該当する者。

(3)合格した場合、必ず入学する者。(※総合型選抜Ⅲ期を除く。総合型選抜Ⅲ期は他大学との併願可。)

※健康栄養学群健康栄養学類に出願する場合は、特に化学の基礎的内容を理解しておくことが望ましい。

3. 日 程

入学試験区分	出願期間	事前学習課題公開日	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
Ⅰ 期	9月22日(月)～10月2日(木)必着	—	10月18日(土)	11月1日(土)	11月11日(火)
Ⅱ 期	12月1日(月)～12月8日(月)必着	10月29日(水)	12月13日(土)	12月17日(水)	1月6日(火)
Ⅲ 期	3月2日(月)～3月11日(水)必着	—	3月19日(木)	3月24日(火)	3月26日(木)

4. 選考方法

Ⅰ 期

(1)書類審査

(2)面接 [15分]

2人の面接担当者による個人面接を行う。

(3)授業体験型審査 [授業45分・課題作成45分]

授業を聞いた後に、当日与えられる課題を作成する。

Ⅱ 期

(1)書類審査

(2)面接 [15分]

2人の面接担当者による個人面接を行う。

(3)探究学習型審査 [60分]

事前にホームページ上に公開する事前学習課題に取り組み、当日与えられる記述問題・小論文等を作成する。

Ⅲ 期

(1)書類審査

(2)自己アピール型審査 [口頭発表5分・質疑応答・面接15分]

テーマ：「あなたの『①高校までの活動、②志望する学類での入学後の学び、③将来の進路』について、5分程度で具体的に説明しなさい。」※口頭発表のためのメモのみ持込可 (A4サイズ1枚まで)

●評価配分

学群・学類		〔Ⅰ期〕書類審査：面接：授業体験型審査 〔Ⅱ期〕書類審査：面接：探究学習型審査	〔Ⅲ期〕書類審査：自己アピール型審査
人文社会学群	人文社会学類	30%：40%：30%	20%：80%
心理・教育学群	心理学類	20%：40%：40%	—
	子ども学類	20%：40%：40%	20%：80%
	学校教育学類	20%：40%：40%	20%：80%
健康栄養学群	健康栄養学類	20%：30%：50%	—

5. 出願書類

提出書類		備 考
①	志願書（志願票、写真票）	
②	調査書（開封無効）	・ 高等学校卒業程度認定試験合格者は「高等学校卒業程度認定試験合格証明書」あるいは「合格（見込み）成績証明書」を提出してください。 ・ 廃校や被災によって出身高等学校の「調査書」が提出できない場合は入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。
③	志望理由書【※Ⅰ期・Ⅱ期のみ】	本学指定様式を使用してください。（本学HPからダウンロード）

※複数学類への併願はできません。

※大学の必要に応じ、各高等学校が定める学校運営の方針および学校設定教科・科目等の内容や目標等に関する情報を求めることがあります。

6. 入学検定料

入学検定料	入学試験区分	入学検定料振込期間
30,000円	Ⅰ期	9月15日(月)～10月2日(休)
	Ⅱ期	11月24日(月)～12月8日(月)
	Ⅲ期	2月23日(月)～3月11日(水)

※一度納入された入学検定料は返還しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

■学校推薦型選抜（指定校推薦・公募推薦）

1. 募集学群・学類・人員

人文社会学群	人文社会学類	60名
心理・教育学群	心理学類	12名
	子ども学類	30名
	学校教育学類	18名
健康栄養学群	健康栄養学類	36名

2. 出願資格

次のすべてに該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者。
- (2)人物および学力ともに優れ、学校長より推薦された者。
- (3)合格した場合、必ず入学する者。
- (4)次の各学群・学類の出願要件を満たしている者。

◎出願要件【公募推薦】 ※指定校推薦の出願要件は、指定校にのみ通知します。

学群・学類	全体の学習成績の状況	高等学校での履修条件等
【人文社会学群】 人文社会学類	3.3以上	なし
【心理・教育学群】 心理学類 子ども学類 学校教育学類		
【健康栄養学群】 健康栄養学類		理科のうち、基礎科目を含む化学と生物を合計して4単位以上、あるいはいずれか一方のみを4単位以上修得（見込み）していること。 ※専門高校等における理科専門科目の化学、生物への読み替えについては問い合わせしてください。

3. 日 程

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
11月1日(土)～ 11月10日(月) 必着	11月15日(土)	12月1日(月)	12月10日(水)

4. 選考方法

(1)書類審査

(2)面接【15分】

2人の面接担当者による個人面接を行う。

(3)小論文【60分】（テーマ：志望する学類のアドミッション・ポリシーを踏まえて、「志望する学類で何を学び、どのような力を身に付け、それを卒業後にどのように役立てたいか」を記述しなさい。[800字以内]）

※「志望する学類のアドミッション・ポリシー」は6頁を参照してください。

●評価配分

学群・学類	書類審査：面接：小論文
【人文社会学群】 人文社会学類	30%：30%：40%
【心理・教育学群】 心理学類 子ども学類 学校教育学類	30%：30%：40%
【健康栄養学群】 健康栄養学類	30%：20%：50%

5. 出願書類

提出書類	備 考
① 志願書（志願票、写真票）	
② 調査書（開封無効）	廃校や被災によって出身高等学校の調査書が提出できない場合は入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。
③ 学校長による推薦書（開封無効）	本学所定様式を使用してください。（本学HPからダウンロード） 指定校推薦の場合は「指定校推薦」と印字されている推薦書をご使用ください。

※複数学類への併願はできません。

※大学側の必要に応じ、各高等学校が定める学校運営の方針および学校設定教科・科目等の内容や目標等に関する情報を求めることがあります。

6. 入学検定料

入学検定料	入学検定料振込期間
30,000円	10月25日(土)～11月10日(月)

※一度納入された入学検定料は返還しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

■一般選抜【前期】

1. 募集学群・学類・人員

人文社会学群	人文社会学類	60名
	心理学類	8名
心理・教育学群	子ども学類	10名
	学校教育学類	6名
健康栄養学群	健康栄養学類	20名

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する者。

3. 日 程

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
1月5日(月)～1月19日(月) 必着	2月6日(金)	2月17日(火)	第一次締切 2月25日(水) 第二次締切 3月10日(火)

4. 選考方法

- (1)書類審査
- (2)教科試験 (2教科)

●評価配分

学群・学類	書類審査：教科試験
【人文社会学群】 人文社会学類 【心理・教育学群】 心理学類 子ども学類 学校教育学類 【健康栄養学群】 健康栄養学類	20% : 80%

●入学試験科目 (2教科の合計点)

学群・学類	教科	科目 (出題範囲)	要件
【人文社会学群】 人文社会学類	国語	現代の国語、言語文化 (但し漢文を除く。1問は古文か現代文を選択)	左記科目から2教科選択
	外国語	英語 (英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、論理・表現Ⅰ)	
	数学(※1)	数学Ⅰ、数学A	
【心理・教育学群】 心理学類	国語	現代の国語、言語文化 (但し漢文を除く。1問は古文か現代文を選択)	必須
	外国語	英語 (英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、論理・表現Ⅰ)	
	数学(※1)	数学Ⅰ、数学A	
【心理・教育学群】 子ども学類	国語	現代の国語、言語文化 (但し漢文を除く。1問は古文か現代文を選択)	左記教科から2教科選択
	外国語	英語 (英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、論理・表現Ⅰ)	
	数学(※1)	数学Ⅰ、数学A	
【心理・教育学群】 学校教育学類	国語	現代の国語、言語文化 (但し漢文を除く。1問は古文か現代文を選択)	必須
	外国語	英語 (英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、論理・表現Ⅰ)	
	数学(※1)	数学Ⅰ、数学A	
	理科(※2)	生物基礎、化学基礎	
【健康栄養学群】 健康栄養学類	国語	現代の国語、言語文化 (但し漢文を除く。1問は古文か現代文を選択)	左記教科から2教科選択 (理科の場合は選択問題 2問で1教科とする)
	外国語	英語 (英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、論理・表現Ⅰ)	
	数学(※1)	数学Ⅰ、数学A	
	理科(※2)	生物基礎、化学基礎	

※1 「数学」5問中、1～4問目を「数学Ⅰ」、5問目を「数学A」からの出題とし、4問目と5問目はどちらか一つを選択解答。

※2 理科は理科① (生物基礎)、理科② (生物基礎)、理科③ (化学基礎)、理科④ (化学基礎) の合計4題 (50点/1題) から2題を選択解答。

※国語の問題に、「思考力・判断力・表現力」の学力を適切に測るため、記述式問題を出題します。

※国語、外国語、数学、理科については、得点集計の結果、教科・科目間に著しく差が生じた場合、得点調整を行うことがあります。

※併願は最大3学類まで可能です。併願する学類が指定する教科を受験する必要があります。

5. 出願書類

提出書類		備 考
①	志願書（志願票、写真票）	
②	調査書（開封無効）	※併願する場合は、出願数分を提出してください。 ※大学入学共通テスト利用選抜（前期）と出願書類を同封する場合も出願数分を提出してください。 （例） ・一般選抜（前期）で人文社会学類と心理学類に出願する場合は調査書を2枚提出。 ・一般選抜（前期）と大学入学共通テスト利用選抜（前期）で子ども学類に出願する場合は調査書を2枚提出。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者は高等学校卒業程度認定試験合格証明書あるいは合格（見込み）成績証明書を提出してください。 ・廃校や被災によって出身高等学校の調査書が提出できない場合は入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。

6. 入学検定料

受験学類	入学検定料	入学検定料振込期間
1 学類	30,000円	12月22日(月)～ 1 月19日(月)
2 学類	40,000円	
3 学類		

※大学入学共通テスト利用選抜（前期）と併願する場合は同時に振り込みをしても構いません。

※一度納入された入学検定料は返還しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

7. 成績開示について

本学では入学試験の受験者に関わる個人の成績情報を、受験者本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は以下の通り、申込みしてください。

●開示内容

科目別得点（素点）、総合得点（換算点）

●開示方法

- ①以下に記載の『開示期間』内に、受験票と身分証明書を持参し、大学事務室で手続きをしてください。
- ②開示手数料は310円です。釣銭のないようご準備ください。
- ③手数料の支払いと受験票を確認後に配付される「入学試験成績開示申請書」に、必要事項を記入し、提出してください。
- ④「入学試験科目別得点一覧」を作成し、即日交付します。

●開示期間

2026年4月6日(月)～10日(金) 9:00～16:00

■一般選抜【後期】

1. 募集学群・学類・人員

人文社会学群	人文社会学類	8名
心理・教育学群	心理学類	2名
	子ども学類	2名
	学校教育学類	2名
健康栄養学群	健康栄養学類	2名

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する者。

3. 日 程

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
2月3日(火)～ 2月19日(木)必着	3月4日(水)	3月9日(月)	3月16日(月)

4. 選考方法

- (1)書類審査
- (2)面接 [15分]
2人の面接担当者による個人面接を行う。
- (3)小論文 [60分]

●評価配分

学群・学類	書類審査：面接・小論文
全学群・学類	20% ： 20% ： 60%

5. 出願書類

提出書類		備 考
①	志願書（志願票、写真票）	
②	調査書（開封無効）	・ 高等学校卒業程度認定試験合格者は高等学校卒業程度認定試験合格証明書あるいは合格（見込み）成績証明書を提出してください。 ・ 廃校や被災によって出身高等学校の調査書が提出できない場合は入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。

※複数学類への併願はできません。

6. 入学検定料

入学検定料	入学検定料振込期間
30,000円	1月27日(火)～2月19日(木)

※一度納入された入学検定料は返還しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

大学入学共通テスト利用選抜【前期】

1. 募集学群・学類・人員

人文社会学群	人文社会学類	20名
心理・教育学群	心理学類	2名
	子ども学類	2名
	学校教育学類	2名
健康栄養学群	健康栄養学類	3名

2. 出願資格

(1)次のいずれかに該当し、かつ(2)に該当する者。

①高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者。

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者。

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する者。

(2)大学入学共通テストにおいて本学の指定する科目を受験した者。

3. 日程

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
1月5日(月)～ 1月23日(金)必着	令和8年度大学入学共通テストに出願し、1月17日(土)、18日(日)に実施される大学入学共通テストを受験してください。	2月17日(火)	2月25日(水)

4. 選考方法

(1)書類審査

(2)大学入学共通テストの成績（3科目の合計点） ※本学独自の学力検査は行いません。

●評価配分

学群・学類	書類審査：大学入学共通テストの成績
【人文社会学群】 人文社会学類 【心理・教育学群】 心理学類 子ども学類 学校教育学類	20% : 80%
【健康栄養学群】 健康栄養学類	10% : 90%

●指定科目

学群・学類	教科	出題科目	要件
【人文社会学群】 人文社会学類	外国語	『英語』（※1）『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	必須
	国語	『国語』（近代以降の文章のみ）	必須
	地理歴史	『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』（※2）	左記科目から高得点の1科目を採用
	公民		
	数学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ』	
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（※3） 『物理』『化学』『生物』『地学』	
	情報	『情報Ⅰ』	
【心理・教育学群】 心理学類 子ども学類 学校教育学類	外国語	『英語』（※1）	必須
	国語	『国語』（近代以降の文章のみ）	必須
	地理歴史	『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』（※2）	左記科目から高得点の1科目を採用
	公民		
	数学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ』	
	理科	『化学基礎／生物基礎』（※4）『化学』『生物』	
【健康栄養学群】 健康栄養学類	情報	『情報Ⅰ』	必須（左記科目から高得点の1科目を採用）
	外国語	『英語』（※1）	
	理科	『化学基礎／生物基礎』（※4）『化学』『生物』	左記科目（理科は上記で採用していない科目）から高得点の1科目を採用
	国語	『国語』（近代以降の文章のみ）	
	数学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ』	
	理科	『化学基礎／生物基礎』（※4）『化学』『生物』	
	情報	『情報Ⅰ』	

※1 『英語』は、リーディング：リスニングテストを80%：20%の配分で評価します。なお、大学入試センターからリスニング免除の配慮決定を受けている者はリーディングのみの得点を配点にあわせて得点換算します。

※2 『地理総合／歴史総合／公共』は、『地理総合』『歴史総合』『公共』の3つの出題範囲とし、そのうち2つを選択解答。（配点は各50点×2題＝合計100点）

※3 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答。（配点は各50点×2題＝合計100点）

※4 『化学基礎／生物基礎』は、2つの出題範囲を解答することで1科目とみなします。

※指定科目の配点はすべて100点満点とし、200点満点、110点満点科目は100点満点へ換算します。

5. 出願書類

提出書類		備 考
①	志願書（志願票、写真票）	
②	令和8年度大学入学共通テスト成績請求チケット（成績請求票）	志願票に貼付 ※本学は「チケット方式」による出願手続きです。成績請求票チケット（成績請求票）の発行にあたっては、大学入試センターが発行する「令和8年度大学入学共通テスト受験案内」を確認の上、必ず定められた期間に手続きを行ってください。
③	調査書（開封無効）	※併願する場合は、出願数分を提出してください。 ※一般選抜（前期）と出願書類を同封する場合も出願数分を提出してください。 （例） ・大学入学共通テスト利用選抜（前期）で子ども学類と学校教育学類に出願する場合は調査書を2枚提出。 ・一般選抜（前期）と大学入学共通テスト利用選抜（前期）で健康栄養学類に出願する場合は調査書を2枚提出。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者は高等学校卒業程度認定試験合格証明書あるいは合格（見込み）成績証明書を提出してください。 ・廃校や被災によって出身高等学校の調査書が提出できない場合は入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。

複数学類を受験する場合は、出願書類①②③を志願する学類ごとに用意し、1つの封筒にまとめて提出してください。

6. 入学検定料

受験学類	入学検定料	入学検定料振込期間
1 学類	14,000円	12月22日(月) } 1月23日(金)
2 学類	28,000円	
3 学類	42,000円	
4 学類	56,000円	
5 学類	70,000円	

※一般選抜（前期）と併願する場合は同時に振り込みをしても構いません。

※一度納入された入学検定料は返還しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

大学入学共通テスト利用選抜【後期】

1. 募集学群・学類・人員

人文社会学群	人文社会学類	5名
心理・教育学群	心理学類	2名
	子ども学類	2名
	学校教育学類	2名
健康栄養学群	健康栄養学類	2名

2. 出願資格

(1) 次のいずれかに該当し、かつ(2)に該当する者。

① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者。

② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者。

③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する者。

(2) 大学入学共通テストにおいて本学の指定する科目を受験した者。

3. 日程

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
2月16日(月)～ 3月11日(水)必着	令和8年度大学入学共通テストに出願し、1月17日(土)、18日(日)に実施される大学入学共通テストを受験してください。	3月24日(火)	3月26日(木)

4. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 大学入学共通テストの成績（2科目の合計点） ※本学独自の学力検査は行いません。

●評価配分

学群・学類	書類審査：大学入学共通テストの成績
【人文社会学群】 人文社会学類 【心理・教育学群】 心理学類 子ども学類 学校教育学類	20% : 80%
【健康栄養学群】 健康栄養学類	10% : 90%

●指定科目

学群・学類	教科	科目	要件
【人文社会学群】 人文社会学類	外国語	『英語』（※1）『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	必須（左記科目から高得点の1科目を採用）
	国語	『国語』（近代以降の文章のみ）	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』	左記科目および上記で採用していない科目から高得点の1科目を採用
	公民	『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』	
	数学	『地理総合/歴史総合/公共』（※2）	
	理科	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ』	
【心理・教育学群】 心理学類 子ども学類 学校教育学類	理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』（※3）	必須
	物理	『物理』『化学』『生物』『地学』	
	情報	『情報Ⅰ』	必須
【健康栄養学群】 健康栄養学類	外国語	『英語』（※1）	必須（左記科目から高得点の1科目を採用）
	国語	『国語』（近代以降の文章のみ）	
	理科	『化学基礎/生物基礎』（※4）『化学』『生物』	左記科目（理科は上記で採用していない科目）から高得点の1科目を採用
	外国語	『英語』（※1）	
	国語	『国語』（近代以降の文章のみ）	
	数学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ』	
【健康栄養学群】 健康栄養学類	理科	『化学基礎/生物基礎』（※4）『化学』『生物』	必須（左記科目から高得点の1科目を採用）
	情報	『情報Ⅰ』	

※1 『英語』は、リーディング：リスニングテストを80%・20%の配分で評価します。なお、大学入試センターからリスニング免除の配慮決定を受けている者はリーディングのみの得点を配点にあわせて得点換算します。

※2 『地理総合/歴史総合/公共』は、『地理総合』『歴史総合』『公共』の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答。（配点は各50点×2題＝合計100点）

※3 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は、『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答とする。（配点は各50点×2題＝合計100点）

※4 『化学基礎/生物基礎』は、2つの出題範囲を解答することで1科目相当とみなします。

※指定科目の配点はすべて100点満点とし、200点満点、110点満点科目は100点満点へ換算します。

5. 出願書類

提出書類		備 考
①	志願書（志願票、写真票）	
②	令和8年度大学入学共通テスト 成績請求チケット（成績請求票）	志願票に貼付 ※本学は「チケット方式」による出願手続きです。成績請求票チケット（成績請求票）の発行にあたっては、大学入試センターが発行する「令和8年度大学入学共通テスト受験案内」を確認の上、必ず定められた期間に手続きを行ってください。
③	調査書（開封無効）	<u>※併願する場合は、出願数分を提出してください。</u> (例) ・大学入学共通テスト利用選抜（後期）で人文社会学類と心理学類に出願する場合は調査書を2枚提出。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者は高等学校卒業程度認定試験合格証明書あるいは合格（見込み）成績証明書を提出してください。 ・廃校や被災によって出身高等学校の調査書が提出できない場合は入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。

複数学類を受験する場合は、出願書類①②③を志願する学類ごとに用意し、1つの封筒にまとめて提出してください。

6. 入学検定料

受験学類	入学検定料	入学検定料振込期間
1学類	14,000円	1月27日(火) }
2学類	28,000円	
3学類	42,000円	
4学類	56,000円	
5学類	70,000円	

※一度納入された入学検定料は返還しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

■特別選抜（同窓生親族・キリスト者等）

1. 募集学群・学類・人員

全学群	全学類	若干名
-----	-----	-----

2. 出願資格

同窓生親族出願の場合

次のすべてに該当する者

- (1)尚絅学院（大学、大学院、短大、高校）同窓生の子どもまたは孫である者。
- (2)高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者。
- (3)人物および学力ともに優れ、学校長より推薦された者。
- (4)合格した場合、必ず入学する者。
- (5)次の各学類の出願要件を満たしている者。

◎出願要件

学群・学類	全体の学習成績の状況	高等学校での履修条件等
【人文社会学群】 人文社会学類 【心理・教育学群】 心理学類 子ども学類 学校教育学類	3.0以上	なし
【健康栄養学群】 健康栄養学類		理科のうち、基礎科目を含む化学と生物を合計して4単位以上、あるいはいずれか一方のみを4単位以上修得（見込み）していること。

キリスト者等出願の場合

(1)次のいずれかに該当し、かつ(2)～(5)に該当する者。

①キリスト者であり、入学後、尚絅学院大学のキリスト教活動に積極的に参加する意志のある者。

（所属教会牧師・神父・司祭による受洗証明と推薦状が必要です。）

②キリスト教を建学の精神とする学校の生徒で、建学の精神に基づく諸活動（例えば、聖書研究会、聖歌隊、ボランティア活動等）において顕著な業績を残し、入学後尚絅学院大学のキリスト教活動に積極的に参加する意志のある者。

（志願に際しては、学校（宗教主任等）からの推薦状が必要です。）

「注意」：キリスト教を建学の精神とする学校とは、キリスト教学校教育同盟、あるいは日本カトリック学校連合会に所属する学校を対象とします。

(2)高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者。

(3)人物および学力ともに優れ、学校長より推薦された者。

(4)合格した場合、必ず入学する者。

(5)次の各学類の出願要件を満たしている者。

◎出願要件

学群・学類	全体の学習成績の状況	高等学校での履修条件等
【人文社会学群】 人文社会学類 【心理・教育学群】 心理学類 子ども学類 学校教育学類	3.0以上	なし
【健康栄養学群】 健康栄養学類		理科のうち、基礎科目を含む化学と生物を合計して4単位以上、あるいはいずれか一方のみを4単位以上修得（見込み）していること。

※キリスト者等の出願資格の条件については、必ず出願前に入試課（アドミッションズオフィス）に問い合わせてください。

3. 日程

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
10月7日(火)～10月15日(水) 必着	10月25日(土)	11月1日(土)	11月11日(火)

4. 選考方法

(1)書類審査

(2)面接 [15分]

2人の面接担当者による個人面接を行う。

(3)小論文 [60分] (テーマ：本学の建学の精神を踏まえて「志望する学類で何を学び、どのような力を身に付け、それを卒業後にどのように役立てたいか」を記述しなさい。) [800字以内]

※尚綱学院 建学の精神：「キリスト教精神に基づく教育によって、自己を深め、他者と共に生きる人間を育てる」

●評価配分

書類審査35%、面接30%、小論文35%

5. 出願書類

同窓生親族出願の場合

提出書類	備 考
① 志願書 (志願票、写真票)	
② 調査書 (開封無効)	廃校や被災によって出身高等学校の調査書が提出できない場合は入試課 (アドミッションズオフィス) に連絡してください。
③ 学校長による推薦書 (開封無効)	本学HPからダウンロードしてください。
④ 同窓生の卒業証明書	出願資格(1)を証明する書類。尚綱学院 (大学、大学院、短大、高校) のもの。
⑤ 志願者の家族構成調書	出願資格(1)を証明する書類。本学HPからダウンロードしてください。

キリスト者等出願の場合

提出書類	備 考
① 志願書 (志願票、写真票)	
② 調査書 (開封無効)	廃校や被災によって出身高等学校の調査書が提出できない場合は入試課 (アドミッションズオフィス) に連絡してください。
③ 学校長による推薦書 (開封無効)	本学HPからダウンロードしてください。
④ 所属教会牧師・神父・司祭による受洗証明	出願資格(1)－①を証明する書類。様式は指定いたしません。
⑤ 所属教会牧師・神父・司祭による推薦状	出願資格(1)－①を証明する書類。本学HPからダウンロードしてください。
⑥ 学校 (宗教主任等) の推薦状	出願資格(1)－②を証明する書類。本学HPからダウンロードしてください。

※複数学類への併願はできません。

6. 入学検定料

入学検定料	入学検定料振込期間
30,000円	9月30日(火)～10月15日(水)

※一度納入された入学検定料は返還しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

■特別選抜（英語資格利用）

1. 募集学群・学類・人員

人文社会学群	人文社会学類	若干名
--------	--------	-----

2. 出願資格

(1) 次のいずれかに該当し、かつ(2)に該当する者。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

(2) 本学の指定する以下の英語外部試験の得点のいずれかを満たす者。(CEFR：B1以上)

実用英語技能検定	ケンブリッジ英語検定	GTEC	IELTS
2級以上（1980点以上）	140点以上	930点以上	4.0以上
TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/TOEIC S&W
225点以上	420点以上	42点以上	1150点以上

※公式のスコアのみ利用できます。

※出願する入試の実施日からさかのぼって2年以内に受験したスコアを有効とします。

3. 日程

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
10月7日(火)～ 10月15日(水)必着	10月25日(土)	11月1日(土)	11月11日(火)

4. 選考方法および評価配分

(1) 面接 [15分]

2人の面接担当者による個人面接を行う。

(2) 小論文 [60分]

(3) 書類審査（参考程度）

●評価配分

面接50%、小論文50%

5. 出願書類

提出書類	備 考
① 志願書（志願票、写真票）	
② 調査書（開封無効）	・ 高等学校卒業程度認定試験合格者は高等学校卒業程度認定試験合格証明書あるいは合格（見込み）成績証明書を提出してください。 ・ 廃校や被災によって出身高等学校の調査書が提出できない場合は入試課（アドミSSIONズオフィス）に連絡してください。
③ 英語資格試験の合格証または得点表の原本	入学試験当日に返却します。

6. 入学検定料

入学検定料	入学検定料振込期間
30,000円	9月30日(火)～10月15日(水)

※一度納入された入学検定料は返還しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

■特別選抜（帰国生徒）

1. 募集学群・学類・人員

全学群	全学類	若干名
-----	-----	-----

2. 出願資格

日本国籍を有する者で、保護者の外国在留に伴い外国の学校に在学し、以下のいずれかに該当する者で、卒業後入学時までの経過年数が原則として1年未満の者。

- (1)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および修了見込みの者で、そのうち最終学年を含め2年以上継続して在学した者。
- (2)外国において、中学校・高等学校を通じて3年以上継続して在学し外国の教育を受け、帰国後日本の高等学校に入学し、当該高等学校を卒業した者および卒業見込みの者。但し、日本の高等学校における在学期間が1年半を越えない者。
- (3)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者に準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (4)外国において、大学入学資格を有する者。（詳細はお問い合わせください）
- (5)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

3. 事前相談

出願資格を確認するために事前相談を行います。事前相談期間前に入試課（アドミッションズオフィス）にお問い合わせください。なお、相談日には①～③の書類を持参してください。

事前相談時提出書類		備 考
①	最終学校の卒業（見込み）証明書	・日本語または英語以外で記載されている場合は、日本語または英語による訳文を添付してください。 ・教育制度上、卒業証明書または卒業見込み証明書に該当するものがない場合は、最終学校が発行する学校教育12年の課程を修了した証明書を提出してください。
②	最終学校の成績証明書	・日本語または英語以外で記載されている場合は、日本語または英語による訳文を添付してください。 ・飛び級または繰り上げ卒業のある場合はその事実を記載してください。 ・日本の高等学校に在籍したことのある者はその高等学校の調査書も提出してください。 ・教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、最終学校が発行する成績が記載された書類を提出してください。
③	海外在留証明書	保護者の海外在留により外国に滞在していたことを証明する在外公館または保護者の勤務先で発行する証明書を提出してください。
④	帰国生徒調書	本学所定の用紙（事前相談時に配付）

4. 日 程

事前相談期間	出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
9月8日(月)～ 9月12日(金) ※土日・祝日を除く。	10月7日(火)～ 10月15日(水)必着	10月25日(土)	11月1日(土)	11月11日(火)

5. 選考方法

- (1)面接 [20分]
2人の面接担当者による個人面接を行う。
- (2)日本語による小論文 [60分]
- (3)書類審査（参考程度）

6. 出願書類

志願書（志願票、写真票）
※複数学類への併願はできません。

7. 入学検定料

入学検定料	入学検定料振込期間
30,000円	9月30日(火)～10月15日(水)

- ※一度納入された入学検定料は返還しません。
※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

■特別選抜（社会人）

1. 募集学群・学類・人員

全学群	全学類	若干名
-----	-----	-----

2. 出願資格

入学時に満22歳以上の者で、次のいずれかに該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
- (4)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

3. 日 程

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
10月7日(火)～ 10月15日(水)必着	10月25日(土)	11月1日(土)	11月11日(火)

4. 選考方法

(1)面接 [20分]

2人の面接担当者による個人面接を行う。

(2)小論文（ただし健康栄養学類については理科に関する図表を含む。） [60分]

●評価配分

面接50%、小論文50%

5. 出願書類

提出書類	備 考
① 志願書（志願票、写真票）	
② 履歴書（市販のものを使用）	学業・職業欄は高等学校卒業以降について記入し、資格・特技欄は具体的に記入してください。
③ 志望理由書（社会人用）	大学HPからダウンロードしてください。志望理由は具体的に記入してください。
④ 最終学校卒業証明書または出願資格を証明するもの	・高等学校卒業業者および高等専門学校第3学年修了者については「調査書（学習成績概評等を記入したもの）」 ・大学入学資格検定合格者については「合格成績証明書」 ・高等学校卒業程度認定試験合格者については「合格成績証明書」 ・外国において12年の課程を修了した者については「卒業（修了）証明書」と「成績証明書」 ・卒業後の年数経過等により、上記の各書類が発行されない場合は、入試課まで連絡してください。

※複数学類への併願はできません。

6. 入学検定料

入学検定料	入学検定料振込期間
30,000円	9月30日(火)～10月15日(水)

※一度納入された入学検定料は返しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

■特別選抜（外国人留学生）

1. 募集学群・学類・人員

全学群	全学類	若干名
-----	-----	-----

※留学生別科は設置していません。

2. 出願資格

- (1)外国籍を有し、入学時に満18歳以上の者で、次のいずれかに該当し、かつ(2)～(4)に該当する者。
 ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者および修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 ②外国において大学入学資格を有する者。（詳細はお問い合わせください）
 ③本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
 ④その他、教授会の議を経て本学が認めた者。
 (2)独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験した者で、次の学類が指定する試験科目を受験した者。
 ※日本留学試験の使用言語は日本語とします。
 〈指定科目〉

学 類	日本語	総合科目	理科	備 考
人 文 社 会 学 類	●	●		
心 理 学 類	●	●		
子 ど も 学 類	●	●		
学 校 教 育 学 類	●	●		
健 康 栄 養 学 類	●	—	●	理科は化学と生物の2科目必須

- (3)日本留学試験「日本語（聴解・聴読解、読解）」の合計得点が平均点の80%以上の者、あるいは日本語能力試験（日本国際教育支援協会・国際交流基金主催）の「N2」以上に合格している者。
 (4)確実な身元保証人がいる者。
 身元保証人は日本国内に居住する独立した生計を営む成年者で、本人の学費や一身上に関すること等を含む一切の責任を連帯して負うことができる者であること。なお、外国人の場合は、少なくとも留学期間中、在留して保証し得る者であること。

3. 事前相談

出願資格を確認するために事前相談を行います。事前相談期間前に入試課（アドミSSIONズオフィス）に連絡し、相談日を決めてください。なお、相談日には①～⑧の書類を持参してください。

事前相談時提出書類	備 考
① 写真1枚（縦5cm×横4cm）	白黒・カラーとも可。事前相談前3ヶ月以内に撮影したもの。
② 最終学校の卒業（見込み）証明書	日本語または英語以外で記載されている場合は、日本語または英語による訳文を添付してください。
③ パスポート（写し）	氏名・生年月日・パスポート番号、有効期限が記載されているページを提出してください。
④ 在留カード ^{*1} または外国人登録証明書 ^{*2} （写し）	※1 両面をコピーしてください。 ※2 出願の3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
⑤ 日本留学試験の成績確認書	日本語能力試験結果および成績に関する証明書（原本）がある場合は、日本留学試験の成績確認書と併せて提出してください。
⑥ 身元保証書	本学HPから所定様式をダウンロードしてください。
⑦ 身元保証人の身分証明書（写し）	
⑧ 外国人留学生調査	本学HPから所定様式をダウンロードしてください。

4. 日 程

事前相談期間	出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
11月4日(火)～11月10日(月) ※土日・祝日を除く。	12月1日(月)～12月8日(月)必着	12月13日(土)	12月17日(火)	1月6日(火)

※事前相談期間外の相談および事前相談なしでの出願は受付しません。

5. 選考方法

- (1)書類審査
 (2)面接 [30分]
 2人の面接担当者による個人面接を行う。
 (3)日本語による小論文（日本語能力を問う問題を含む） [60分]
 ※辞書の持ち込みは、自分が慣れ親しんだ言語の日本語訳辞書および日本語の自分が慣れ親しんだ言語訳辞書のみ可とします（電子辞書不可）。ただし、日本語能力を問う問題で、辞書は使用できません。

●評価配分

書類審査30%、面接30%、小論文：40%

6. 出願書類

志願書（志願票、写真票）
 ※複数学類への併願はできません。

7. 入学検定料

入学検定料	入学検定料振込期間
30,000円	11月24日(月)～12月8日(月)

※一度納入された入学検定料は返還しません。
 ※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

■編入学（3年次）試験【前期・後期】

1. 募集学群・学類・人員・編入学年次

学群	学類	前期・後期	編入学年次
人 文 社 会 学 群	人 文 社 会 学 類	4 名	3 年次
心 理 ・ 教 育 学 群	心 理 学 類	2 名	3 年次
	子 ども 学 類	2 名	3 年次
	学 校 教 育 学 類	2 名	3 年次

※2026年度編入学生は、2024年度入学3年次への編入となります。

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1)短期大学を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者。
- (2)高等専門学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者。
- (3)本学以外の大学に2年以上在学し（2026年3月までに2年以上となる場合を含む）、62単位以上（教職・学芸員等の資格に関する科目を除く）を修得した者、または2026年3月までに取得見込みの者。
- (4)学士の学位を有する者および2026年3月31日までに学士を授与される見込みの者。
- (5)専修学校の専門課程を修了した者（2026年3月において修了見込みの者を含む）のうち、修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了した者（2026年3月で資格を認められる見込みの者を含む）（学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）。
- (6)高等学校等の専攻科のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者および2026年3月修了見込みの者。
- (7)子ども学類については幼稚園教諭二種免許状を取得、もしくは取得見込みの者で上記(1)～(6)の要件のいずれかに該当する者。
- (8)学校教育学類については小学校教諭二種免許状を取得、もしくは取得見込みの者で、上記(1)～(6)の要件のいずれかに該当する者。

※上記(1)～(8)の卒業見込み（または修得・取得見込み）による出願資格で受験し、合格して入学手続きを完了した場合であっても、結果として出願資格が満たされなかった場合は合格が取り消され、入学手続きは無効となります。

※公認心理師資格の科目の履修はできません。

3. 日 程

試験区分	出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手續締切日
前期	10月7日(火)～10月15日(水) 必着	10月25日(土)	11月1日(土)	11月11日(火)
後期	2月9日(月)～2月16日(月) 必着	2月21日(土)	2月27日(金)	3月6日(金)

4. 選考方法

- (1)書類審査
- (2)面接 [20分]
2人の面接担当者による個人面接を行う。
- (3)小論文 [60分]

●評価配分

学 群	学 類	書類審査：面接：小論文
人 文 社 会 学 群	人 文 社 会 学 類	20%：30%：50%
心 理 ・ 教 育 学 群	心 理 学 類	20%：20%：60%
	子 ども 学 類	30%：30%：40%
	学 校 教 育 学 類	30%：30%：40%

5. 出願書類

提出書類		備 考
①	志願書（志願票、写真票）	
②	最終学校の卒業・修了（見込み）証明書	最終学校または在籍する学校で発行した卒業・修了（見込み）証明書を提出してください。
③	最終学校の成績（見込み）証明書	最終学校または在籍する学校で発行したもので、修得科目の成績が記入されているもの。在学中の者は現在履修中の科目も記載されているものを提出してください。
④	幼稚園教諭二種免許状（写し） または取得見込み証明書	子ども学類出願の場合のみ
⑤	小学校教諭二種免許状（写し） または取得見込み証明書	学校教育学類出願の場合のみ
⑥	出願資格(5)または(6)の証明となる書類	専修学校卒業（見込み）者および高等学校等の専攻科卒業（見込み）者

※複数学類への併願はできません。

6. 入学検定料

試験区分	入学検定料	入学検定料振込期間
前期	30,000円	9月30日(火)～10月15日(水)
後期		2月2日(月)～2月16日(月)

※一度納入された入学検定料は返還しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

■転入学試験

1. 募集学群・学類・人員・転入学年次

学群	学類	人員	転入学年次
人 文 社 会 学 群	人 文 社 会 学 類	若干名	3 年次・2 年次
心 理・教 育 学 群	心 理 学 類	若干名	3 年次・2 年次

※2026年度転入学試験は、2024年度入学3年次あるいは2025年度入学2年次への転入となります。

※事前に志望学類での受入可否を確認する必要があります。詳しくは、入試課（アドミッションズオフィス）にお問い合わせください。

※公認心理師資格の科目の履修はできません。

2. 出願資格

修業年限2年以上の大学で1年以上在学、もしくは2026年3月在学見込みで、所定の単位を修得した者。

3. 日 程

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続締切日
2月9日(月)～2月16日(月) 必着	2月21日(土)	2月27日(金)	3月6日(金)

4. 選考方法

(1)書類審査

(2)面接 [20分]

2人の面接担当者による個人面接を行う。

(3)小論文 [60分]

●評価配分

学群・学類	書類審査：面接：小論文
【人文社会学群】人文社会学類	20%：20%：60%
【心理・教育学群】心理学類	

5. 出願書類

提出書類	備 考
① 志願書（志願票、写真票）	
② 在学証明書	在籍している学校で発行したもので在学状況を証明する書類を提出してください。（出願の3ヶ月以内に発行されたもの）
③ 単位修得（見込み）証明書	在籍している学校で発行したもので、修得科目の成績及び現在履修中の科目が記載されているものを提出してください。（出願の3ヶ月以内に発行されたもの）

※複数学類への併願はできません。

6. 入学検定料

入学検定料	入学検定料振込期間
30,000円	2月2日(月)～2月16日(月)

※一度納入された入学検定料は返還しません。

※支払いには入学検定料のほか、支払手数料が別途かかります。

■出願方法

本学のすべての入学試験の出願は、Web出願により受付しています。

●事前準備

確認① インターネットが利用できるPCで手続きを行います。

本学のWeb出願サイトのアクセス・情報入力スマートフォン及びタブレットでも可能ですが、手続きの過程（Step6参照）で帳票を印刷（A4）する必要があるため、所定の環境が整ったPCで出願手続きをされることを推奨します。

- ・ Mozilla Firefox47以降
- ・ Microsoft Edge
- ・ Google Chrome51以降
- ・ Apple Safari8以降

確認② 「プリンター（A4出力）」をご準備ください。

「志願票」や「封筒貼付用宛名シート」「受験票」などを出力するために必要です。

確認③ 登録には「メールアドレス」が必要です。

登録するメールアドレスは、出願登録完了通知や納入完了通知に使用します。

なお、携帯電話のアドレスを使用する場合は、ドメイン（@e-apply.jp）の指定受信設定をしてください。

確認④ Web出願受付期間について

Web出願の申し込み（インターネットからの出願情報入力と検定料のお支払い）は、出願期間の約一週間前の午前10時より可能です。ただし、書類の送付は、出願期間内に行ってください。

※出願期間最終日は、Web出願の申し込み（インターネットからの出願情報入力と検定料のお支払い）を済ませた上で、書類が16時までに本学へ届くように郵送もしくは持参してください。

Web出願の流れ

Web出願の申し込み(インターネットからの出願情報入力と検定料の支払い)は、出願期間の一週間前の午前10時より可能です。
ただし、書類の送付は出願期間内に行ってください。



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。
早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など



(顔写真データ)

STEP

2

Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/shokei-n/>

または、

大学ホームページ ▶ <https://www.shokei.jp/>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学群等の選択



④顔写真のアップロード※
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



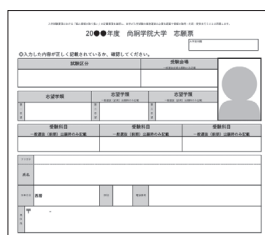
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

※④顔写真は入学後に学生証
として使用するため、不備のない
ようご注意ください。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を以下のメモ欄に控えた上、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。※一度お支払いされた入学検定料は返還しません。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



出願内容の登録後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することが可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



マルチコピー機

あなたと、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

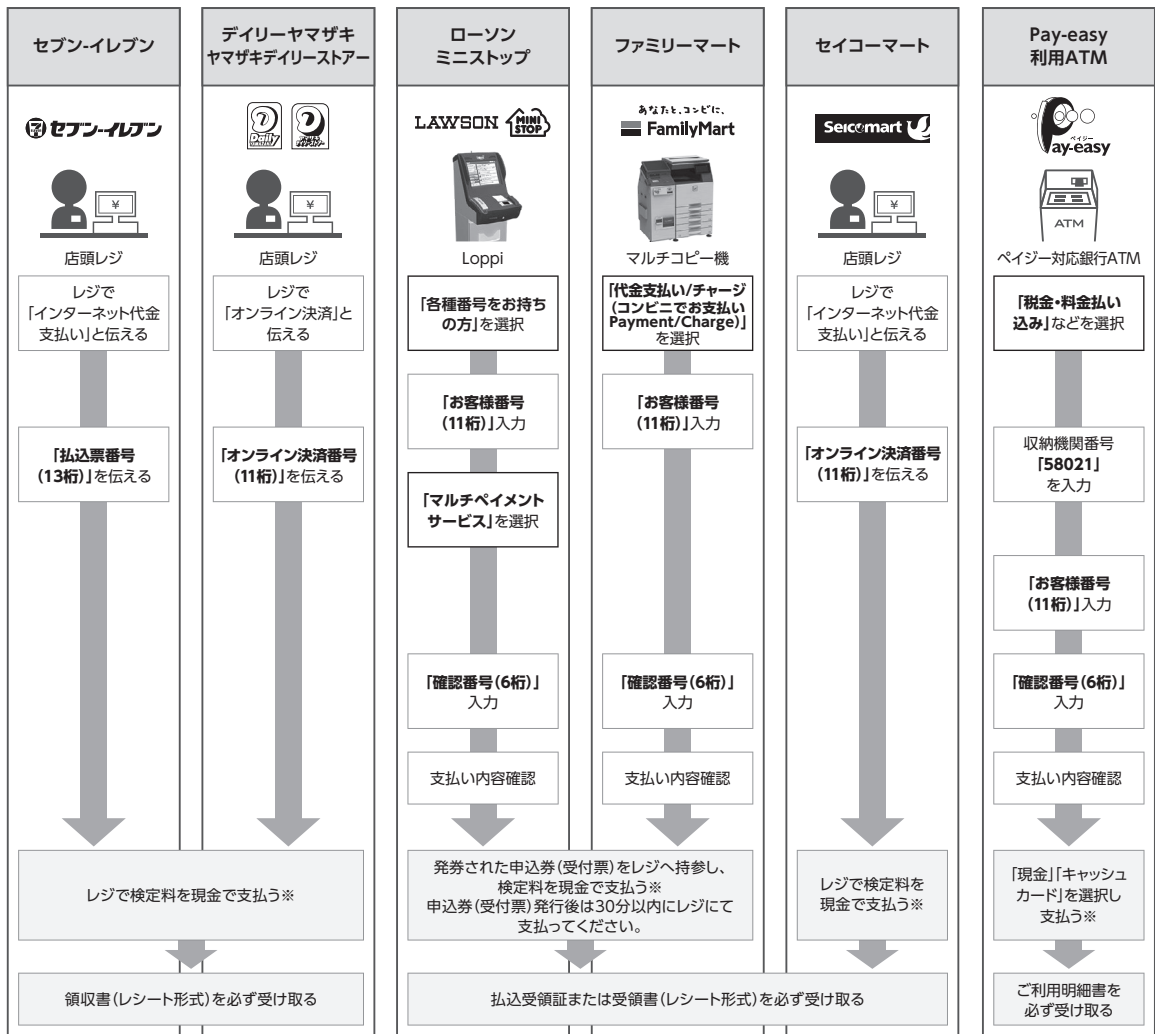
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



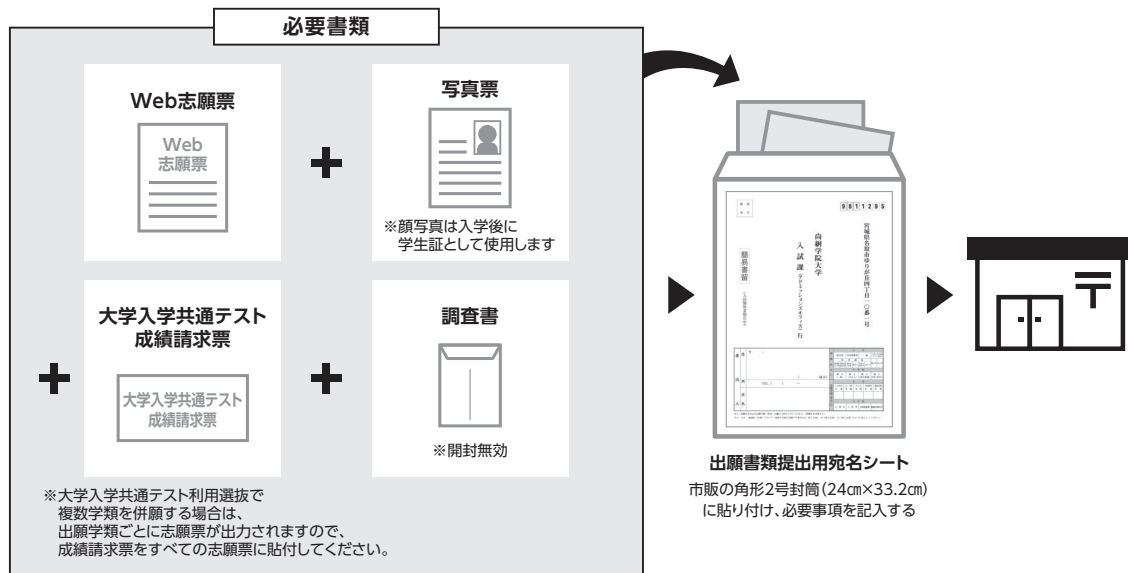
※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷と郵送

- 出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、他の必要書類(調査書等)と併せて出願期間内に「簡易書留」で郵送してください。(出願締切間際の場合は「簡易書留速達」で郵送してください。)
- 本学へ持参する場合は、平日10:00~16:00の間に、尚絅学院大学本館2階事務室入試課(アドミッションズオフィス)に提出してください。



「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

【注意事項】

- 出願後は志望学類、受験科目、試験会場の変更はできません。
- 一度受理した出願書類は返還しません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日23時まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

各入試の出願締切後に受験票を一斉配信します。必ずWeb出願システムよりダウンロード・印刷し、試験当日に持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。なお、試験日の3日前までに受験票が表示されない場合は入試課(アドミッションズオフィス)まで連絡してください。

※受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

※受験票の記載事項は事前に必ず確認してください。



Web出願Q&A

Q. スマートフォンやタブレット端末からも利用することは可能ですか？

A. 可能です。ただし、小さな画面での操作は入力ミスを起こしやすいので、パソコンからの出願を推奨します。
なお、キャプチャやスクリーンショット等のパソコン画面を撮影したものの提出は認められませんので注意してください。

Q. 登録するメールアドレスは、フリーメール（GmailやYahoo!メールなど）や携帯電話のものでも可能ですか？

A. 構いません。なお、登録されたメールアドレスは、出願登録完了の通知や入金完了の通知に使用しますのでドメイン（@e-app1y.jp）を受信指定してください。

Q. 自宅にパソコンやプリンターがありませんが、インターネットで出願できますか？

A. パソコンは高校等ご自宅以外のものを利用していただいても構いません。
その場合、登録するメールアドレスは、スマートフォンやタブレット端末のものに設定してください。
プリンター環境が整っていない場合は、申込・決済完了後にプリンター環境の整っている場所から再度アクセスし、ログインすることもできます。

Q. 氏名や住所の漢字が登録の際にエラーになってしまいます。

A. 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、異体字等の漢字が登録エラーになる場合は、代替の漢字（なければカナ）を入力してください。
また、旧字等で入力のできた場合でも、本学のシステムでは、常用漢字に置き換えとなります。

Q. 出願登録後に入力内容の誤りに気がつきました。登録内容の変更はできますか？

A. 入学検定料の支払い前であれば、改めて初めから入力しなおしてください。
支払った後であれば、尚絅学院大学入試課（アドミッションズオフィス）（022-381-3311）まで連絡してください。
※受付時間：9：00～17：00（土日・祝日、12/25～1/3を除く）

Q. 銀行での入学検定料の振り込みはできますか？

A. 銀行での振り込みはできません。ただし、ATMについては、ペイジー対応のATMであれば利用可能です。

Q. 入学検定料の領収書は送付する必要がありますか？

A. Web出願の場合は、必要ありません。手元で大切に保管してください。

Q. 出願に必要な書類を送付する封筒の指定はありますか？

A. 市販の封筒（角型2号サイズ）をご利用ください。

●Web出願の操作に関するお問い合わせ先

学び・教育サポートセンター <http://e-app1y.jp/> TEL.0120-202-079（24時間受付）

※コンビニ店頭ではお応えできません。

●入試に関するお問い合わせ先

尚絅学院大学 入試課（アドミッションズオフィス） TEL.022-381-3311（受付時間）月～金曜 9：00～17：00

※土日・祝日を除く

出願書類の提出方法

出願書類は入試区分ごとに異なりますので、詳細は出願する入試区分の頁を必ず確認してください。

【封筒に入れるもの】

①プリントアウトした志願票（イメージ）

印刷されている内容に間違いがないか、よく確認してください。

正しく顔写真がアップロードされているか、よく確認してください。

大学入学共通テスト利用選抜に出願する場合は、「大学入学共通テスト成績請求票」を必ず貼り付けてください。

②プリントアウトした写真票（イメージ）

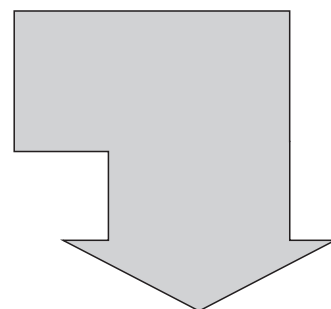
印刷されている内容に間違いがないか、よく確認してください。

入学後に学生証として使用する写真であるため、不備のないようご注意ください。

キリトリ線で裁断し、必要部分のみ送付してください。

③調査書（開封無効）

併願する場合や複数の学類に出願する場合は、出願する学類数分を提出してください。
 (例) 一般選抜（前期）で1学類+大学入学共通テスト利用選抜前期で1学類出願の場合には、調査書を2部送付してください。
 (例) 一般選抜（前期）で、2学類併願の場合は、調査書を2部送付してください。



プリントアウトした「封筒貼付用宛名シート」を市販の封筒（角型2号サイズ）に貼り、①～③を封入して送付してください。

■出願資格の補足(高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の取り扱い)

本学入学試験における出願資格のうち、学校教育法施行規則第150条が定めている大学入学に関し、「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」は、以下①～⑦のとおりです。

- ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- ③専修学校の高等課程（修業年限3年以上の課程であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- ④文部科学大臣の指定した者。
- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
（旧規程による大学入学資格検定（以下「旧検定」という。）に合格した者を含む。）
- ⑥学校教育法第90条第2項の規程により大学に入学した者であって、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
- ⑦本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。

⑦に該当する者は、事前に個別の入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願できます。詳細は以下の『個別の入学資格審査』を参照してください。

■個別の入学資格審査

個別の入学資格審査を希望する場合には、申請前に入試課（アドミSSIONズオフィス）までお問い合わせください。

●対象者

2026年4月1日時点で18歳の年齢に達し、主に外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国に設置された教育施設において高等学校に対応する3年に相当する学習歴を有する者または有する見込みのある者。その他、外国において日本の高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

※上記の条件に満たない者は個別の入学資格審査の対象とはなりません。高等学校中退者等は高等学校卒業程度認定試験を受験し、同試験に合格してから本学を受験してください。

●提出書類

- ①入学資格審査申請書（巻末の本学所定様式）
- ②出身教育施設が発行した調査書または卒業（見込み）証明書と成績証明書
- ③出身教育施設の概要……以下の内容が明記されていることが望ましい
教科目・授業時間数・卒業要件などの教育課程や大学等進学者数、就職人数が確認できる書類
- ④その他、本学が必要と認める書類（該当者のみ）

●申請期間・申請方法

出願を希望する入学試験の出願受付開始1ヶ月前までに、上記の提出書類を市販の封筒に入れ、簡易書留郵便扱いで郵送してください。なお、封筒の表には「入学資格審査申請書類在中」と朱筆してください。

●審査方法

上記の「提出書類」により審査を行います。

●審査結果の通知方法

個別の入学資格審査結果は申請書類受理後2週間ほどで申請者本人宛に文書で通知します。なお、認定者には「入学資格認定書」を送付します。

●申請書類提出先・問い合わせ窓口

〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘4-10-1
尚絅学院大学本館2階事務室 入試課（アドミSSIONズオフィス）
☎022-381-3311

●その他

個別の入学資格審査は大学ごとに行われるもので、本学において入学資格が認められた場合、出願できるのは本学のみです。なお、本学の発行する「入学資格認定書」は、本学の受験資格を認定するものであり、本学への入学を保証するものではありません。本学へ出願する際は「入学資格認定書」の写しを添付してください。

■受験上の注意事項

- ・ 受験票はWeb出願サイトより印刷し、試験当日必ず持参してください。
- ・ 上履きを持参してください。（※一般選抜【前期】の青森、盛岡、秋田、郡山、山形会場は必要ありません。）
- ・ 昼食は適宜持参してください。なお、飲食等は指定された場所でのみ可能となりますので、本学職員の指示に従ってください。
- ・ 付添者は試験会場に入ることができません。付添者控室も設けていません。
- ・ タクシーの乗降は本学の敷地外でお願いします。
- ・ 青森、盛岡、秋田、郡山、山形の試験会場には駐車場がありませんので、近隣の駐車場を利用してください。
- ・ 公共交通機関の遅延などにより、遅刻の恐れがある場合は試験開始前までに入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。遅刻限度時間は、試験開始後20分までです。
- ・ 試験当日までに以下の注意事項を確認してください。

- ・ 試験中、机の上に置けるものは、受験票の他に鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計、めがね、目薬、中身のみのティッシュペーパーです。なお、定規やコンパス、下敷、電卓、計算・辞書機能のついた時計等は使用できません。
- ・ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器は必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験開始前に監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。
- ・ 筆記用具や時計等の貸し出しは行いませんので注意してください。
- ・ 座布団、ひざ掛け、ハンカチ、目薬の使用を希望する場合は、あらかじめ監督者の許可を得てください。
- ・ 耳栓は監督者の指示が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ・ 試験時間途中での退出はできません。
- ・ 気分が悪い時などは監督者等に申し出てください。
- ・ 試験中はすべて監督者等の指示に従ってください。
- ・ 不正行為を行った場合には退出を命じ、警察に被害届を提出することもあります。また、受験を無効とするとともに、以後の年度内に実施される入学試験の受験も認めません。

■受験上及び修学上の配慮について

病気・負傷や障がい等のため、受験上の配慮や修学上の配慮が必要な場合は、出願開始日の2ヶ月前までに入試課（アドミッションズオフィス）に電話連絡の上、「受験上及び修学上の配慮申請書」と「障害者手帳」のコピーまたは医師の「診断書」を提出してください。書類受理後、受験（修学）相談日時をご連絡します。

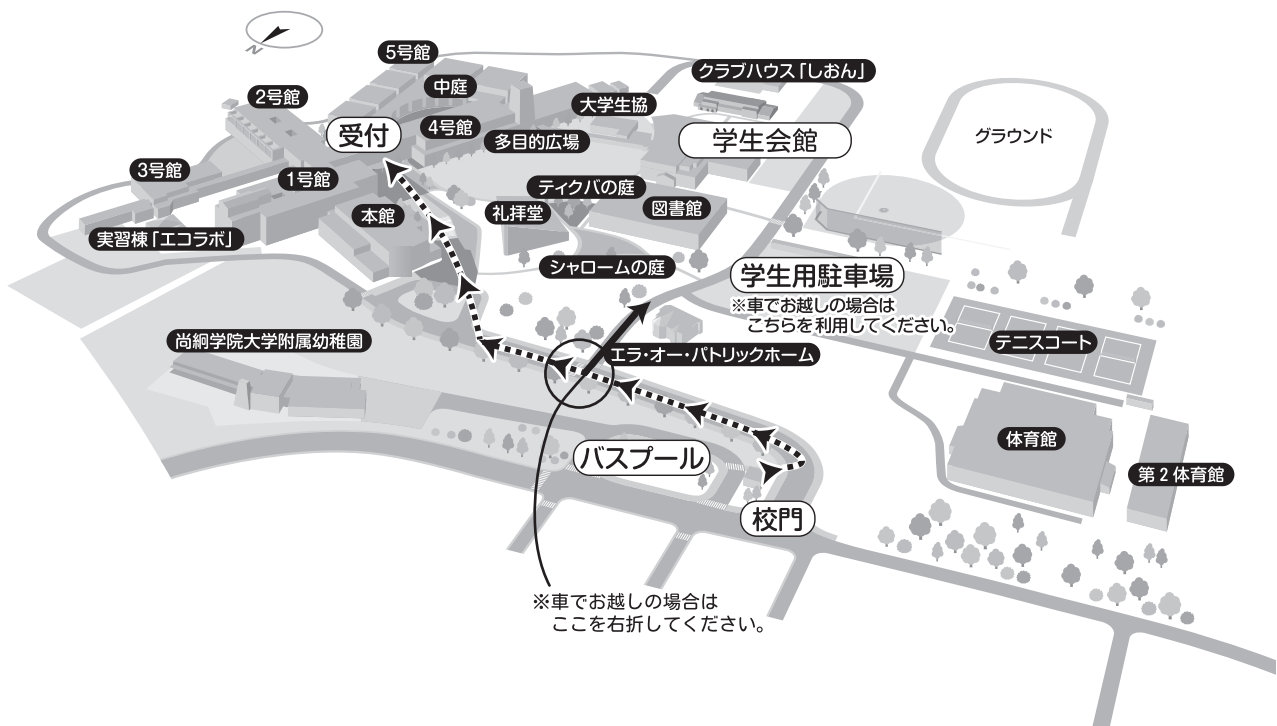
※不慮の事故等により負傷・疾病により、入試直前に配慮が必要となった場合は、速やかに入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。

試験会場

●入学試験会場における注意事項

- ・試験前日に試験会場内の下見はできません。
- ・会場内に駐車場がありますので利用してください。
- ・付添者は試験会場に入ることができません。また、付添者控室は設置しておりません。
- ・上履きを持参してください。
- ・試験当日、昼食等が必要な場合は各自持参してください。

試験場	試験会場・交通機関	案 内 図
宮 城	尚絅学院大学 〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘4-10-1 ☎022-381-3311 (入試課(アドミッションズオフィス)) ●本学ホームページ https://www.shokei.jp/ 	



〈交通案内〉

交通機関案内	案 内 図
J R仙台駅前（西口） ・ J R 仙台駅西口バスプール8番乗り場から （県庁・市役所前始発） 宮城交通バス「尚絅学院大前」行 乗車（約40分）	8番乗り場
J R南仙台駅前（西口） ・ J R 南仙台駅西口乗り場から 宮城交通バス「尚絅学院大前」行 乗車（約15分）	乗り場 ※改札口を出て、右側跨道橋を渡り、西口バスプールよりご乗車ください。
地下鉄長町南駅太白区役所前 ・ 仙台市営地下鉄長町南駅3番乗り場から 宮城交通バス「尚絅学院大前」行 乗車（約20分）	3番乗り場(新道西多賀経由)

※ J R 名取駅からは「尚絅学院大前」行きのバスは運行しておりませんので注意してください。

次に記載されている入学試験については仙台駅東口ならびに地下鉄長町南駅より大学行きの無料シャトルバスを運行します。詳細は本学ホームページでご確認ください。	
総合型選抜（I期）	2025年10月18日(土)
学校推薦型選抜	2025年11月15日(土)
一般選抜（前期）	2026年2月6日(金)

※一般選抜（前期）のみ

試験場	試験会場・交通機関	案 内 図
青 森	青森県観光物産館アスパム 〒030-0803 青森県青森市安方1丁目1-40 ◎所要時間：ＪＲ青森駅より徒歩約8分	
盛 岡	マリオス 〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1 ◎所要時間：ＪＲ盛岡駅より徒歩約3分	
秋 田	秋田予備校 〒010-0001 秋田県秋田市中通4丁目3-32 ◎所要時間：ＪＲ秋田駅より徒歩約8分	
郡 山	駿優予備学校郡山校 〒963-8002 福島県郡山市駅前1-12-6 ◎所要時間：ＪＲ郡山駅より徒歩約7分	
山 形	山交ビル 〒990-0039 山形県山形市香澄町3丁目2-1 ◎所要時間：ＪＲ山形駅より徒歩約5分	

※各会場についてのお問い合わせは、入試課（アドミッションズオフィス）に連絡してください。

※出願後の試験会場の変更はできません。

■合格発表（合否照会システム）

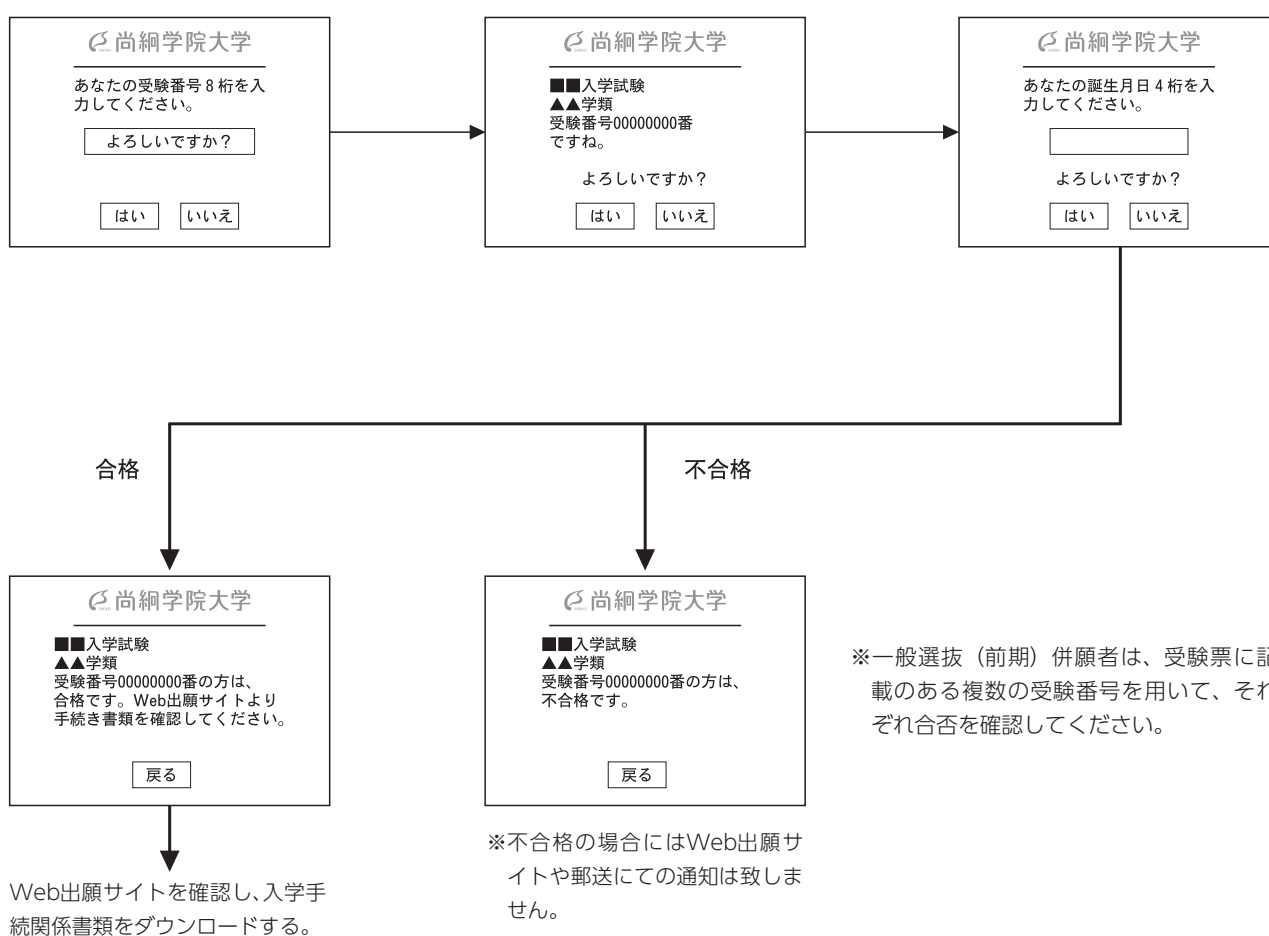
【利用期間】 発表日当日の13：00～当該年度末の3月31日の23：59（24時間利用可）

確認方法

- ・パソコン、スマートフォン、携帯電話によるブラウザを使用し、画面案内に従って操作してください。
- ・利用には、通信料金が発生します。
- ・発表開始直後は回線が込み合い、画面表示が遅くなる場合がありますので、時間をずらすなど再度アクセスしてください。

以下の手順に従って操作してください。

1. 準備物：受験番号8桁／誕生月日4桁（9月2日の場合… 0902（半角））
2. URLを入力 <https://www.gouhi.com/shokei/>
※本学受験生のための入試応援サイト最下部にリンクタブもございます。
3. 画面に従って操作してください。（半角で入力）



●追加合格について

追加合格は、入学手続状況により、行うことがあります。追加合格がある場合、「合否照会システム」よりお知らせします。追加合格の有無についてのお問い合わせには応じられません。

■ 入学者納付金

● 尚絅学院大学入学者納付金

※金額は一部2025年度入学生のものであり、変更になる場合があります。
詳しくは合格者に配信する「入学手続案内」を確認してください。

新入生	入学手続時（前期分）					10月（後期分）
	人文社会学群	心理・教育学群			健康栄養学群	全学類
	人文社会学類	心理学類	子ども学類	学校教育学類	健康栄養学類	
入学金	240,000円	240,000円	240,000円	240,000円	240,000円	—
授業料	390,000円	390,000円	390,000円	390,000円	390,000円	390,000円
教育充実費	25,000円	25,000円	25,000円	25,000円	25,000円	25,000円
施設設備費	120,000円	120,000円	120,000円	120,000円	150,000円	人文社会学群 120,000円 心理・教育学群 120,000円 健康栄養学群 150,000円
学生会費	3,600円	3,600円	3,600円	3,600円	3,600円	3,600円
尚学会費	3,250円	3,250円	3,250円	3,250円	3,250円	3,250円
後援会費	10,200円	10,200円	10,200円	10,200円	10,200円	10,200円
同窓会前納金	900円	900円	900円	900円	900円	900円
オリエンテーション経費	6,200円	6,200円	6,200円	6,200円	6,200円	—
合 計	799,150円	799,150円	799,150円	799,150円	829,150円	人文社会学群 552,950円 心理・教育学群 552,950円 健康栄養学群 582,950円

※特別選抜（同窓生親族・キリスト者等）は入学金免除。

編入学生・ 転入学生 (3年生)	入学手続時 (前期分)	10月(後期分)
	人文社会学群 心理・教育学群	人文社会学類 心理学類 子ども学類 学校教育学類
入学金	240,000円	—
授業料	380,000円	380,000円
教育充実費	25,000円	25,000円
施設設備費	110,000円	110,000円
学生会費	3,600円	3,600円
尚学会費	3,250円	3,250円
後援会費	10,200円	10,200円
同窓会前納金	900円	900円
オリエンテーション経費	3,970円	0円
合 計	776,920円	532,950円

転入学生 (2年生)	入学手続時 (前期分)	10月(後期分)
	人文社会学群 心理・教育学群	人文社会学類 心理学類
入学金	240,000円	—
授業料	380,000円	380,000円
教育充実費	25,000円	25,000円
施設設備費	110,000円	110,000円
学生会費	3,600円	3,600円
尚学会費	3,250円	3,250円
後援会費	10,200円	10,200円
同窓会前納金	900円	900円
オリエンテーション経費	5,160円	0円
合 計	778,110円	532,950円

■ 入学者納付金の振り替え

入学手続きを完了した後、他学類に合格し、入学学類を変更する場合は、入学者納付金の振り替えが可能です。詳細は入試課（アドミッションズオフィス）まで問い合わせてください。

■ 入学辞退

● 入学者納付金の返還

- ・入学手続期間内に所定の入学者納付金を一括納入後、入学辞退を希望する場合は「入学手続案内」に掲載している『入学辞退届・授業料等返還願書』を提出してください。受理してから10日間前後で指定された銀行口座に入学金を除く入学者納付金を返還いたします。
- ・銀行振込以外の方法での返還は行っておりません。
- ・詳細は合格者へWeb出願サイトより一斉配信する「入学手続案内」で確認してください。

【対象試験区分】

一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、特別選抜（外国人留学生・英語資格利用・帰国生徒・社会人）、編入学試験、転入学試験、総合型選抜（Ⅲ期）

【入学辞退締切日】

郵送の場合……………2026年3月31日(火)必着

窓口持参の場合……………2026年3月31日(火)16:00まで

※窓口持参する場合には事前に入試課（アドミッションズオフィス）まで連絡してください。

● その他

- ・事前に提出された書類は返還しません。
- ・2026年4月1日(水)以降に申し出があった場合は、入学金を含む入学者納付金は返還しません。

■授業料等減免制度・奨学金制度

経済的理由により就学が困難な学生に対して、貸与または給付の奨学金制度や減免の制度があります。

日本学生支援機構奨学金に関しては入学後のオリエンテーションで説明会を開催します。学生本人が必ず出席し説明を受けてからの申込みとなります。

奨学生の採用については、出願者の人物・学力・家庭の経済状況について審査し、奨学生としての適格度の高い学生から推薦します。

注 意 ①詳細については「入学手続案内」および入学後のオリエンテーションで確認してください。
②出願時に申請が必要となる奨学金もありますので、ご注意ください。

●日本学生支援機構（JASSO）の奨学金・国の「高等教育の修学支援新制度」

名称	応募資格	貸与／支給／減免 の区分	支援区分	給付奨学金(月額)		減免額(年額)		前期 受付期間
				自宅通学	自宅外通学	入学金 (金額:2024年度1年生)	授業料 (金額:2024年度1年生)	
国の高等教育の 修学支援新制度 (授業料等減免および 日本学生支援機構 給付奨学金)	学力・家計基準の 審査あり	給付奨学金と授業 料等減免のセット ※多子世帯の場合、 授業料等減免の み適用となる場 合があります。 ※学業成績が著し く不良である場 合、返還が必要 になります。	第Ⅰ区分	38,300円 (42,500円)	75,800円	240,000円	700,000円	4月～6月(予定) 前期オリエンテー ション期間中に行 われるJASSOガイ ダンスで申込方法 等の説明を受ける
			第Ⅱ区分	25,600円 (28,400円)	50,600円	160,000円 ※多子世帯240,000円	466,700円 ※多子世帯700,000円	
			第Ⅲ区分	12,800円 (14,200円)	25,300円	80,000円 ※多子世帯240,000円	233,400円 ※多子世帯700,000円	
			第Ⅳ区分	9,600円 (10,700円)	19,000円	60,000円 ※多子世帯240,000円	175,000円 ※多子世帯700,000円	
			多子世帯	—	—	240,000円	700,000円	
名称	応募資格	貸与／支給／減免 の区分	貸与月額				前期 受付期間	
独立行政法人 日本学生 支援機構奨学金	【第一種貸与奨学金】 学力・家計基準あり	貸与 ※卒業後に要返還 (無利子)	●自宅通学者:20,000円、30,000円、40,000円、54,000円から選択 ●自宅外通学者:20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円				4月～6月(予定) 前期オリエンテー ション期間中に行 われるJASSOガイ ダンスで申込方法 等の説明を受ける	
	【第二種貸与奨学金】 学力・家計基準あり	貸与 ※卒業後に要返還 (有利子上限3%)	2万円～12万円。 1万円単位から選択可能					

※自宅通学の月額の()内の金額は、生活保護世帯、児童養護施設等から通学する学生に適用される月額です。

●尚綱学院の奨学金等（本学独自の学内奨学金および授業料減免制度）

名称	応募資格	種類	受付期間	貸与または給付額、減免額	注意事項
尚綱学院大学貸与奨学金	特に経済的理由により就学が困難な者に限定 ●2年生以上の学群学生及び研究科学生 ●申請前年分の世帯総収入500万円以下 (給与所得者以外は所得金額210万円以下)	貸与 (無利子)	随時	●授業料と施設設備費の1/3 ●貸与額約34万円	●外国人留学生は対象外 ●貸与期間は当該年度のみ
海外研修奨学金	大学および大学院が行う海外研修プログラムに、経済的事由により参加困難な学生	貸与	海外研修の申込時期	大学・大学院とも1口5万円(4口まで)	在学中1回に限り貸与
クリスチャン奨学生	入学時に経済的支援が必要なクリスチャン家庭あるいは本人がクリスチャンの学群学生 ●申請前年分の世帯総収入500万円以下 (給与所得者以外は所得金額210万円以下) ●教会牧師と役員会の推薦	減免	入学前	入学金免除(24万円)	詳細は、出願時に入試課(アドミッションズオフィス)までご連絡ください
尚学会学資援助金	修学への強い意志があるにもかかわらず、経済的な理由により就学困難な学生 ●卒業見込みの4年生 ●各種奨学金を受けている者	給付	10月	25万円	

●学外団体の奨学金

財団名	応募資格	種類	受付期間	貸与または給付月額	注意事項
交通遺児育英会	保護者が交通事故で死亡、あるいは著しい後遺症で働けなくなり、経済的に困難な学生	貸与 (無利子)	4月中旬頃	月額4万円、5万円、6万円の3種類から選択(内2万円は給付)	3ヶ月分ずつ貸与
あしなが育英会	保護者が病気、災害(道路における交通事故を除く)で死亡したり、それらが原因で著しい後遺症のため働けなくなり経済的に困難な学生	貸与 (無利子)	4月中旬頃	一般:月額4万円 特別:月額5万円	3ヶ月分ずつ貸与
亀井記念財団	宮城県の大学に通う学費負担が困難な東北6県出身の学生、また3年生以上の私費外国人留学生	貸与 (無利子) 給付	4月中旬頃	月額4万円 月額5万円(外国人留学生のみ)	1ヶ月分ずつ貸与 1ヶ月分ずつ給付
地方公共団体	希望者は各出身の教育委員会に問い合わせてください。				

※日本学生支援機構奨学金における留意事項

- 日本政策金融公庫の『国の教育ローン』が利用できなかったことを条件に、第一種奨学金・第二種奨学金の貸与開始時に一次的に「入学時特別増額貸与奨学金(10万、20万、30万～、40万、50万から選択、有利子貸与)制度を受けることができます。但し、入学時特別増額貸与奨学金のみを受けることはできません。
- 新入生の採用決定と奨学金の振込は早くとも6月になります。
- 奨学金の返還については、卒業後7ヶ月目から始まります。

■教育ローン・融資制度

●国の教育ローン（日本政策金融公庫、国民生活事業）

入学時や在学中に必要な資金を融資する公的な制度としての教育ローン制度があります。学生納付金や教科書代、下宿・アパート等の入居費用等、まとまった出費に役立つ制度です。利用条件等の詳細については以下のホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。

融資までお時間がかかり、入学手続期限に間に合わないこともございます。お問い合わせはお早めにされることをお奨めいたします。

問い合わせ先：＊0570－008656 または 03－5321－8656

ホームページ： <https://www.jfc.go.jp/>

●株式会社オリエントコーポレーションの提携教育ローン「学費サポートプラン」

本学が株式会社オリエントコーポレーション（オリコ）と提携し、入学手続時の納付金などをオリコが手続者に代わって大学に立替払いし、手続者はオリコに毎月分割で支払うというものです。手続はインターネットにより24時間お申込みが可能です。

「学費サポートプラン」申込サイトURL： <https://www.orico.tv/gakuhi/>

お申込みの際は学校検索画面で、尚絅学院大学を検索し、手続きしてください。

■受験者の氏名表記

本学では、在学生の氏名表記を常用漢字等、コンピュータで使用可能な文字種を使用しており、受験者についても同様の対応をいたします。氏名に外字（旧字体、異体字、俗字等）が使用されている場合は、文字表記をJIS規格第1水準及び第2水準の範囲内に置き換えるか、全角カタカナ等で表記することがあります。

また、外国人氏名については全角カナ表記とします。

※入学後の、各種証明書等における氏名表記につきましては、入学後に手続方法を連絡いたします。

■入学前準備プログラム（課題）

本学では、入学手続を完了した方に、入学前準備プログラム（課題）を課しています。入学する学類により課題の内容や、実施の有無は異なります。大学での学びの基礎となる大切な内容です。詳細は、Web出願サイトより合格者へ一斉送信する「入学手続案内」にて確認してください。

■入学時学業優秀者奨励金制度

本学の入学時学業優秀者奨励金制度は、一般選抜（前期）および大学入学共通テスト利用選抜（前期）において、優秀な成績を修めた者に対し、そのランクに応じて入学者納付金から減免の特典を与える制度です。

1. 選考基準

入学時学業優秀者（以下、「優秀者」という。）は、次の各号のいずれかに該当する者いたします。

ランク	選 考 基 準
優秀者 S	(1)大学入学共通テスト利用選抜（前期）において得点率が75%以上の者、または、これに準ずる者。
優秀者 A	(1)大学入学共通テスト利用選抜（前期）において得点率が70%以上の者。 (2)一般選抜（前期）において各学類合格者の成績上位5%以内の順位で、かつ得点率が80%以上の者。

※優秀者候補者は、教授会の議を経て学長から理事長に推薦され、優秀者として決定します。

2. 優秀者通知

一般選抜（前期）あるいは大学入学共通テスト利用選抜（前期）の合格発表日当日に、書面にて免除後の金額を示した優秀者決定通知書を郵送します。

3. 減免額

優秀者の奨励金は次の通りとし、入学者納付金から減免する。

(1)優秀者 S 390,000円（授業料の½相当額）

(2)優秀者 A 260,000円（授業料の½相当額）

※なお、総合型選抜（Ⅰ期）ならびに学校推薦型選抜の合格者を対象にした「入学時学業優秀者奨励金制度」へのチャレンジ制度があります。制度の詳細は、総合型選抜（Ⅰ期）ならびに学校推薦型選抜の合格者にWeb出願サイトより別途案内します。

受験番号	※大学で記入します
------	-----------

フリガナ	
氏 名	

志望学群名	志望学類名
学群	学類
人文社会学群人文社会学類で主として学びたい領域 () 領域 () 領域 () 領域	

[illegible]

Ⅲ. ⅠとⅡに記した内容を踏まえ、あなたは将来の希望や目標を実現するため、本学でどのようなことに取り組みたいと考えていますか。その内容について書いてください。

Ⅳ. 校内および校外活動で継続して行った活動（例：部活動、生徒会活動、ボランティア、地域やクラブチームでの活動等）や特に顕著な成果が認められた活動（コンクール入賞、大会入賞、表彰や顕彰を受けた場合等）があれば、それについて、その内容が分かるように書いてください。

Ⅴ. 本学の連携授業や出前授業、各種説明会、オープンキャンパスなどで印象に残ったものがあれば、その具体的な内容について書いてください。（下の選択肢を丸で囲んでください）

・オープンキャンパス(来場型) ・オープンキャンパス(ONLINE型) ・高大接続授業やその他の出前授業 ・ガイダンス ・進学相談会 ・本学主催のイベント ・大学案内パンフレット ・大学HP ・その他（ ）

推 薦 書

20 年 月 日

尚絅学院大学
学長 鈴木 道子 殿

学 校 名

学校長名

印

以下の生徒は貴学の出願資格及び出願要件を満たし、貴学の推薦入学者として適当と認め、責任を持って推薦いたします。

志望学群・学類 志望学群・学類を ○で囲んでください	人 文 社 会 学 群 心 理 ・ 教 育 学 群 健 康 栄 養 学 群	人文社会学類 心理学類 ・ 子ども学類 ・ 学校教育学類 健康栄養学類
フリガナ		
氏 名		
推薦理由：本学及び志望する学類のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）に関して評価すべき点を記載してください。		
自由記載：生徒の努力を要する点、今後の指導で特に配慮を要するものがあれば記載してください。		

指定校推薦の場合は 指定校推薦 と印字されている推薦書をご使用ください。

受験上及び修学上の配慮申請書

申請日：西暦 年 月 日

フリガナ			
氏名			
学校名	高等学校		
現住所	〒 -		
電話	() -	FAX	() -
E-mail	@		
志望学類／専攻 (○で囲む)	【人文社会学群】 ①人文社会学類 【心理・教育学群】 ②心理学類 ③子ども学類 ④学校教育学類 【健康栄養学群】 ⑤健康栄養学類 【大学院】 ①心理学専攻 ②人間学専攻 ③公共社会学専攻 ④健康栄養科学専攻		
志望入試区分 (○で囲む)	総合型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期） 学校推薦型選抜 一般選抜（前期・後期） 大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期） 特別選抜（ ） 編入学（前期・後期） 転入学 大学院一般選抜（前期・後期） 大学院社会人選抜（前期・後期） 大学院特別選抜（外国人留学生・教会推薦）		
取得を希望する資格			
障がいの名称		種	級
障がいの種類	視覚・聴覚・肢体・その他（ ）		
使用している補助具	車椅子（電動・手動）・白杖・補聴器・その他（ ）		
受験に際して希望する配慮事項			
入学後に希望する配慮事項			

記入上の注意

1. 障害者手帳のコピーまたは医師の診断書等を添付の上、提出してください。
2. 申請者本人が記入してください。
3. この申請書は配慮の審査にのみ使用します。

入学資格審査申請書

年 月 日

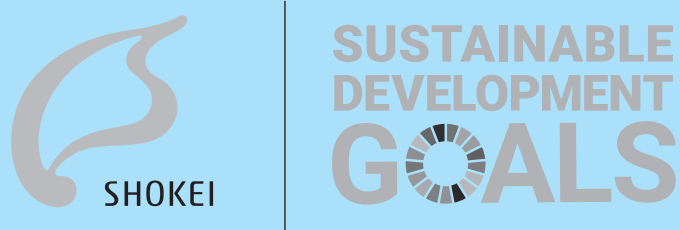
尚絅学院大学学長 鈴木 道子 殿

私は尚絅学院大学の入学資格審査を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

フリガナ				性別	生年月日	年 月 日 (年 4 月 1 日現在 満 才)
氏 名				男 女		
現 住 所	〒 —					
連 絡 先	自宅電話 () —			携帯電話 () —		
学 習 歴	区分		教育施設の名称	所在地(国名)	修業年限	在学期間
	初等教育	小学校				年 月入学) 年 月卒業
		中学校				年 月入学) 年 月卒業
	中等教育	高等学校				年 月入学) 年 月卒業・卒業見込・中退
		※上記以外の教育施設等で学習歴がある場合は、ここに記入してください。(飛び級など)				
職 歴	勤務先名称・所属・内容					在職期間
						年 月～ 年 月
						年 月～ 年 月
						年 月～ 年 月
取得資格 ・ 検 定	名 称					取得時期
						年 月
						年 月

記入上の注意

- 1. 申請者本人が記入してください。
 - 2. 「学習歴」「職歴」「取得資格・検定」欄が不足する場合は本様式を複写して使用してください。
 - 3. 学習歴等の経歴に関し、その内容を証明する書類がない場合は、その経歴については認められません。
- ※本申請書は、42頁に記載の「個別の入学資格審査」を希望する方が使用してください。



尚絅学院大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

尚絅学院大学

〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘四丁目10番1号

入試課 (アドミッションズオフィス)

TEL (022) 381-3311 (直通)

FAX (022) 381-3325

URL : <https://www.shokei.jp/>

E-mail : nyushi@shokei.ac.jp